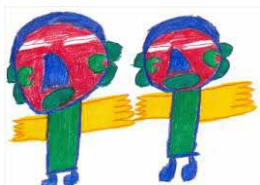
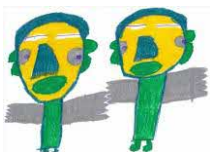


ココろをつなぐ サポートファイルうんなん 縁 ～えにし～

- ★ サポートファイルの取扱説明書
- ★ フェイスファイル
- ★ 乳幼児期ファイル
- ★ 学齢期ファイル
- ★ 青年期・成人期ファイル



発行元：雲南手をつなぐ育成会

作成日：2025年3月31日

挿絵協力：社会福祉法人仁寿会 障害者支援施設 山楽園

ココろをつなぐ サポートファイルうんなん 縁～えにし～

縁 このファイルは、いろいろな人との縁で結ばれて作成できた。このファイルを通じて、更にいろいろな人や関係機関と結ばれて、なんでも気軽に相談できる雲南になってほしい。

まずは書いてみよう！！

このサポートファイルが活用されて、当事者だけでなく、地域全体の障がいへの理解が深まり、支援や交流が広がって、えすこに楽しく暮らしていけることを願っています。



サポートファイルの取扱説明書



「サポートファイル～^{えにし}縁～」は、障がいのある人や支援の必要な人のことをよく知ってもらうために作成しました。

ご家族や支援者など、ご本人の事をよく知っている人に記入していただき、相談機関・学校・福祉サービス事業所・行政の窓口・医療機関などで活用してください。

○「**基本のファイル**」とは、フェイスファイルと各期の要約版です。

生涯にわたり安心して安全な生活を送るために必要な基本的情報・緊急性の高い情報を記入します。フェイスファイルの1ページ目は災害時などの緊急事態に持ち出すことも想定しています。

○「**付録ファイル**」は、各期の要約版の情報をより詳しく記入できます。

記入に困ったときは、必要と思われる個所だけ記入されても構いません。また、ご本人の特性に合わせて、記入できるページもあります。必要に応じて使用してください。

どちらのファイルもご本人の成長やご家族の変化に伴い、その都度書き替え・書き加えをすることが必要です。その際もご本人の事をよく知っている方々で相談しながら確認・見直しを行ってください。

見直しの目安として、乳幼児期は成長が見られたとき、学齢期は進級時期、青年期は変化が見られた時や3～4年に一度、例えば受給者証の更新時期などで見直してみましょう。

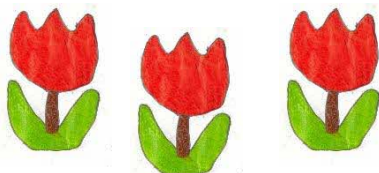
年金申請に必要な書類もファイリングしておくといでしょう。

個人情報保護について

☆ファイルは、本人の個人情報のもとより、支援者や関係機関に関する情報が多く含まれていますので、使用時はプライバシーに十分配慮して慎重に取り扱ってください。

☆使用に当たっては、ご家族が許可した支援者だけがサポートファイルを活用できます。支援に関わらない第三者に情報を提供すること、また承諾なしにコピーなどして二次的に使用することは禁止します。

※ここでいうご家族は、親権者や後見人のほか、施設入所者にとっての施設の管理者等親権者に準ずる立場で本人支援を行っている方も含まれます。



～サポートファイルの記入にあたって（ご家族の方へ）～

1 サポートファイルの構成

このサポートファイルは次のような構成になっています。

ファイル名		ファイルの内容
①	サポートファイルの取扱説明書	作成目的, 取扱説明, 個人情報保護等
②	フェイスファイル	緊急性の高い情報, 支援の際の基本情報等
③	各期の ファイル	乳 幼 児 期 学 齢 期 青年成人期 生活シート（基本のファイル）, 付録のファイル

- サポートファイルは、場所や状況、支援の目的に応じて使えるよう、目的ごとのシートを用意しています。必要なシートを選んで提示することで、支援に必要な情報を効率的に提供することができます。
- 保護者の方はサポートファイルを使ってみようと思ったときから、気負わずに書き始めてください。（サポートファイルの使用は義務ではありません。）まずは、フェイスファイルと現在のご本人の生活シート（基本のファイル）を作成してみてください。
- サポートファイルの様式、記入欄は必要と思われる事項を想定し作成しておりますが、ご家族の方が必要と感じる箇所だけ記入されても結構です。
- フェイスファイルは、緊急性の高い情報・支援の際の基本的情報を記入します。不明な点は、支援者に協力してもらいながら書いてください。
- 成長とともに記入した内容を書き加えたり、書き直したりすることが必要となりますが、その時には関係機関の担当者などと一緒にご本人の現状を確かめながら書いてください。
 - 乳幼児期・学齢期の場合 … 例えば、年度初めに療育の支援者や担任の先生と。
 - 成人の場合…障がい福祉サービスの更新時に相談支援専門員と。必要に応じて障がい福祉サービス事業所の担当の方などと。
- スペースが足りない時は、追加してください。ほかにも支援に必要な情報（個別支援計画、個別の教育支援計画・写真など）を一緒に保管できます。
- 古いページは、後で貴重な成長の記録となりますので、保存しておきましょう。
- 記入に当たっては、「××できません」とするより「××はできませんが〇〇な支援があればできます」という書き方をしてもらおうほうが支援者は助かります。
- 鉛筆で記入して、変更等があれば書き換え・書き加えをしてください。
- フェイスファイル、学齢期ファイル、青年成人期ファイルの最後に「対話の始まりのページ」を設けています。特に、学齢期のお子さんの将来の夢（めざしたい姿）を担当の先生と話し合いながら、今取り組みたい内容を相談されてはいかがでしょうか？

ふりがな
氏名

フェイス ファイル

目次

基本情報	フェイス-1
わが子の特性	フェイス-2
医療情報	フェイス-3
歯科医療サポート情報シート・コミュニケーションシート	
生育歴	フェイス-8
福祉情報	フェイス-9
所属歴	フェイス-11
相談歴等	フェイス-13
サポートマップ	フェイス-14
()の歩み	フェイス-15
(付録)対話の始まり(夢の語り合い)	フェイス-16

記入者		
相談支援 専門員	氏名	
	事業所	
	電話	
協力者	氏名	
	連絡先	

基本情報

記入日 (年 月 日)

ふりがな 氏名	性別	平熱	血液型 (年 月 日 検査) A・B・O・AB (Rh + ・ -)
	男・女	愛称 (成長に伴い見直しましょう)	生年月日 西暦年号 年 月 日
住所	〒		電話番号
災害時緊急避難先 (家族で確認しましょう)		一次避難所:	二次避難所:

連絡先 (家族の変化に合わせて連絡順位も書き換えましょう)

連絡順位	家族氏名	続柄	生年月日	住所	電話番号	備考
後見人						

その他の緊急連絡先 (お住まいの地域の民生委員さん、市外・県外の連絡先があれば記入してください)

	氏名	続柄	連絡先	備考
1				
2				

診断名など (最新診断名を記入)

持病 (基礎疾患) ・ 体質等 医師の診断のもと記入する (詳細については後ページへ記入してください)

キンキヤク 禁忌薬 (飲んではいけない薬)	なし ・ あり (薬名:)	
アレルギー 現在管理・制限が必 要なもの	食物アレルギー	なし ・ あり (原因:)
	その他	なし ・ あり (原因:)
	アナフィラキシーの既往	なし ・ あり (原因:)
	緊急時処方薬	なし ・ あり (薬名:)
てんかん	なし ・ あり (てんかんの分類:)	
持病 (慢性的な病気)	なし ・ あり ()	
常用薬 (いつも飲んでる薬)	なし ・ あり (薬名: フェイス3参照)	

持っている手帳など (詳細については福祉情報 (2) ・ フェイス10へ記入してください)

身体障害者手帳	なし ・ あり (種 級 障がい名)
療育手帳	なし ・ あり (<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B) <input type="checkbox"/> に✓をつける
精神障害者保健福祉手帳	なし ・ あり (級) 自立支援医療 (育成・更生・精神通院) なし ・ あり
重度心身障害者医療費助成	なし ・ あり 障害福祉サービス等受給者証 なし ・ あり (障がい種別)
小児慢性特定疾病医療受給者証	なし ・ あり 特定医療費 (指定難病) 医療受給者証 なし ・ あり

本人の状態 (誰でも支援できるように記入してください。複数〇可)

コミュニケーション	理解の仕方	単語・筆記・写真・絵カード・ジェスチャー・手話・文字・具体物・その他() 具体的に()
	表出の仕方	単語・筆記・写真・絵カード・ジェスチャー・手話・文字・具体物・その他() 具体的に()
情緒の安定	安定 ・ 場合により不安定() ・ 不安定 ・ 自傷 ・ 他害	
危険性の理解	できる ・ できない(車・火・水・もの)	
マヒの有無	なし ・ あり (部位)	
医療的ケアの有無	なし ・ あり (内容)	
移動	ひとりで歩行できる ・ 見守りや声かけが必要 ・ 介助が必要 ・ 車椅子や補装具を使用	
食事	自立 ・ 見守りや声かけが必要 ・ 介助が必要 ・ 偏食が激しい ・ 過食 ・ 少食	
排泄	自立 ・ 見守りや声かけが必要 ・ 介助が必要 ・ 薬が必要 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/>	

わが子の特性

行動上の注意点、精神・神経症状、身体の状態、過去の事故歴など、事故等の防止に役立つ情報や緊急性の高い情報を記入してください。

記入例

「車が目に入ると突進していきます」 「不安になると手を洗いに行くことが多くなる」
「鏡に向かうと物を投げて割ろうとします」 「水が大好きなので見るとかけ寄ります」
「からだの微妙な動きで母親や慣れた介助者は、空腹や排泄のサインがわかる」
「胃ろうのキャップが外れる」 「2～3日排便がないと薬を服用する」
「給食でアレルギーのあるものを食べてアナフィラキシーショックが生じた」 など

年月日

医療情報（1）

保険等

記入例

記入日（ 年 月 日）

健康保険証記号番号

国保・健保（政・組）・その他（ ）

（保険者）

かかりつけの医療機関

診療科	小児科	医療機関名	〇〇小児科 【Tel】（ ） -	主治医 〇〇 〇男先生
	耳鼻科	医療機関名	△△耳鼻科 【Tel】（ ） -	主治医 △△ 耳子先生
		医療機関名	【Tel】（ ） -	主治医
		医療機関名	【Tel】（ ） -	主治医

訪問看護

事業所名	看護内容	担当者
【Tel】（ ） -		
【Tel】（ ） -		

受診の際に気をつけてほしいこと

病院内での主な様子	本人への治療方法の伝え方	その他注意してほしいこと
待合室 「丸いものを見ると、他人の持っている物でも手にとりたくなる」「独り言が多い」などを記入します。	ことばかけや声のかけ方で本人に伝わりやすい方法があれば記入します。	「大声で行動を止めようとする、その瞬間は止まっても離れると繰り返す。低めの落ち着いた声で話しかけてほしい」「強くおさえつけないとかえって不安になり、泣いたり暴れたりします。できるだけ無理強いせず本人の表情を見ながら治療をすすめてください」などを記入します。
診察室 「初回の診察では、緊張する」「聴診器に興味を示す」などを記入します。	「治療の流れを絵や写真、または実演でみせながら説明してもらおうと不安が和らぎます」「カードなどいつも使っているものをみせると理解します」などを記入します。	
注射 「おさえられるのが嫌いで、暴れる」「注射は好きなので、すぐに手を差し出す」などを記入します。		

常用薬

薬名（処方期間）	の薬（処方目的、副作用等）	服薬状況		
年 月～ 年 月		服薬時間	形状	
<p>日頃服薬している薬があれば記入します。 「抗けいれん薬」期間は「200×年〇月～200×年△月」など</p>	<p>「ひきつけ予防の薬」などを記入します。 病院のスタッフやかかりつけ薬局に手伝ってもらったり、お薬手帳などを見ながら記入します。</p>	飲み方	<p>服薬時間「朝晩1日2回」 形状「白い粉」 飲み方「水で服薬」などを記入します。</p>	
		服薬時間		形状
		飲み方		
		服薬時間		
		飲み方		
		服薬時間		形状
年 月～ 年 月		服薬時間	形状	
		飲み方		

※薬局からのお薬シート・お薬手帳があれば医療情報（5）フェイス7に入れてください。

医療情報（1）

保険等

記入日（ 年 月 日）

健康保険証記号番号	
国保・健保（政・組）・その他（ ） （保険者）	

かかりつけの医療機関

診療科		医療機関名	【TEL】（ ）	—	主治医
		医療機関名	【TEL】（ ）	—	主治医
		医療機関名	【TEL】（ ）	—	主治医
		医療機関名	【TEL】（ ）	—	主治医

訪問看護

事業所名	看護内容	担当者
【TEL】（ ） —		
【TEL】（ ） —		

受診の際に気をつけてほしいこと

病院内での主な様子		本人への治療方法の伝え方	その他注意してほしいこと
待合室			
診察室			
注射			

常用薬

薬名（処方期間）	何の薬（処方目的、副作用等）	服薬状況	
年 月～ 年 月		服薬時間	形状
		飲み方	
年 月～ 年 月		服薬時間	形状
		飲み方	
年 月～ 年 月		服薬時間	形状
		飲み方	
年 月～ 年 月		服薬時間	形状
		飲み方	
年 月～ 年 月		服薬時間	形状
		飲み方	

※薬局からのお薬シート・お薬手帳があれば医療情報（5）フェイス－7に入れてください。

記入例

医療情報（2）

今までにかかった病気〔感染症〕

記入日（200×年○月△日）

病名	予防接種	かかった時期	病状・合併症など	備考
麻疹（はしか）	済・未	年 月 日 歳頃	<p>○かかった場合の状況を記入します。</p> <p>・「熱がでて耳の下が腫れて、痛みがあった」</p> <p>・「発熱、せき、目の充血」「肺炎を合併して入院」</p> <p>・「ブツブツがでて病院に行った。かさぶたになってから登園した。」などを記入します。</p>	
風疹（三日はしか）	済・未	年 月 日 歳頃		
水痘（水ぼうそう）	済・未	200×年○月△日 3歳頃		
おたふくかぜ	済・未	年 月 日 歳頃		
結核	BCG済・未	年 月 日 歳頃		
		年 月 日 歳頃		
		年 月 日 歳頃		

予防接種はすでにあれば「済」に、すでにいなければ「未」に、○をつけます。母子健康手帳をみながら記入しましょう。

※予防接種は母子健康手帳を参照

その他今までにかかった大きな病気、ケガ、入院歴

病名	かかった時期	治療医療機関
<p>「川崎病」「肺炎入院」「階段からの転落で骨折入院」など、入院治療や継続治療が必要な病気やケガなどを記入します。</p>	200×年○月△日 ○歳頃	〇〇病院 【主治医】 〇〇 〇〇
	年 月 日 歳頃	【主治医】
	年 月 日 歳頃	【主治医】
	年 月 日 歳頃	【主治医】
	年 月 日 歳頃	【主治医】
	年 月 日 歳頃	【主治医】

どのような体質ですか（○をしてください）

体質が変わったら書き直しましょう

<p>該当するものに○。</p>	かぜをひきやすい	<p>該当するものに○。その他があれば記入します。</p>	かぶれやすい（部位： ）
	下痢をしやすい		関節がぬげやすい（部位：肘 肩 その他 ）左・右
	便秘しやすい		よく吐く
	その他（ ）		

医療情報（3）

特に気を付けてもらいたい病状（ひきつけ、心臓病、ぜんそく、アレルギー、てんかんなど）

記入例

病名 「ひきつけ」や「気管支ぜんそく」などの病名を記入します。	症状 発作時は吐いたり激しく泣く。	対応 ゆっくり腹式呼吸。周囲が不安がらない。
記入年月日	医療機関名 〇〇病院 【Tel】 (〇〇〇) 〇〇〇-〇〇〇	主治医 〇〇 〇〇

病状を記入します。
「手足がガクガク、白目になる。息がとまる。熱が出ているときなりやすい」「咳、息切れ、呼吸できない」などを記入します。

対応を記入します。
「吐くかも。顔を横向きにして服をゆるめる。時間をみておく。病院に相談」「症状が落ち着かなければ病院に連絡する」などを記入します。

記入

病名	症状	対応
診断を受けた時期 年 月 日		
治療中 年 月 日	医療機関名	
経過観察 年 月 日	【Tel】 () -	主治医
病名	症状	対応
診断を受けた時期 年 月 日		
治療中 年 月 日	医療機関名	
経過観察 年 月 日	【Tel】 () -	主治医
病名	症状	対応
診断を受けた時期 年 月 日		
治療中 年 月 日	医療機関名	
経過観察 年 月 日	【Tel】 () -	主治医

※くわしく書きたい方は別紙に記入して入れてください。

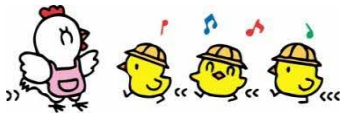
医療情報（４）

記入日（ 年 月 日）

診 断 名		平 熱	度
健 康 ・ 体 質	汗が出にくい・熱がこもる・体温調節不調 アレルギー（⇒フェイス1参照 ） その他（ ）		
食 事 関 係	経口摂取 (口から食べる)	口から食べる： できない ・ できる ⇒ 介助： 不要 ・ 必要 嚥下障害 なし ・ あり⇒（誤嚥性肺炎の経験 なし ・ あり） 姿勢： 食事形態：刻み食・ミキサー食・ペースト食・ペースト食（とろみ付き） 水分摂取時にとろみ付加：不要・必要（どの程度： ）	
	経管栄養：経鼻	管の太さ（ ）Fr 鼻に止める位置 先端から（ cm）	
	経管栄養： 胃ろう（腸ろう）	PEG製品名（ ）（太さ Fr ・ 長さ cm） 形態：外部（ボタン型・チューブ型） 内部（バンパー型・バルン型） 交換の頻度（ ） バルンの水（ ml固定）	
	経管栄養剤等	エンシュアリキッド・ラコール・その他（製品名： ） ミキサー食（内容： 程度： ）	
	注入時の注意	姿勢 その他	
	注入する 栄養剤の量	1日の総カロリー量目安（ ）Kcal 朝食 時（ ）ml 白湯（ ）ml その他（ : ）ml 昼食 時（ ）ml 白湯（ ）ml その他（ : ）ml 夕食 時（ ）ml 白湯（ ）ml その他（ : ）ml ほか 時（ ）ml 白湯（ ）ml その他（ : ）ml	
注入方法	1回の注入時間（ ）分 注意事項（ ）		
呼 吸 器 関 係	気管カニューレ	製品名（ ）管の内腔（ ）mm カフ（なし・あり） 交換の頻度（ ）ごと 交換している人・病院（ ） ネブライザー（吸入） 必要なし・必要あり（薬剤名 ） 吸引カテーテル（太さ Fr ）の挿入の長さ（ ）cmまで（厳守） 吸引の頻度（随時・ 分ごと・ 時間ごと・喘鳴時・その他 ）	
	酸素使用	夜間のみ ・ 24時間 ・ その他（ ） 酸素使用量（ l/min）	
	呼吸器条件	（SIMV ・ CMV ・ CPAP ・ RR ・ PIP ・ PEEP など）	
排 泄	排尿・排便	導尿の必要 なし・あり⇒1日 回（ 時間ごと）カテーテルの太さ（ Fr） 下剤の必要 なし・あり⇒（ 日に1回 下剤：種類 量 ）	
てんかん発作時対応		対応の必要 なし ・ あり 投薬の必要 なし ・ あり	
補装具等		支給状況	業者名 TEL
そ の 他			

医療情報（5）

※薬局からのお薬シート・お薬手帳があればこちらに入れてください。 記入日（ 年 月 日）



歯科医療サポート情報シート



(記入日 年 月 日)

このシートは、歯科診療をスムーズに行なうための必要な配慮について記載するシートです。
歯科診療に不安がある方は、わかる範囲で記入してご利用ください。

【患者氏名（年齢）】 (歳)

- 診療室に入るまでに配慮して欲しいこと（該当する項目にチェックを入れてください）
 - 待合室で待つことが苦手です。 短時間（5～10分）なら待合室で待ちます。
 - 待合室の外で待ちます。携帯電話に連絡してください。携帯番号(— —)
 - 保護者、介助者が診療室の中まで付き添ったほうが良いと思います。
 - その他配慮してほしいこと。()
- コミュニケーションのとり方（以下の項目のうち、有効な手段があればいくつでもチェックを入れてください。）
 - 事前に診療の内容を教えて欲しい。 ゆっくり話しかけてください。
 - 絵や写真で説明してもらえると良く分かります。 実物を見ると分かりやすいです。
 - 手鏡等で診療の様子をリアルタイムで見せてもらえると少し安心します。
 - 文字で書いてもらうと分かりやすいです。
 - その他配慮してほしいこと。()
- 本人は歯科治療の際に「痛いっ!」ということを周囲に伝えられますか。
 - できる（方法：) できない
- 嫌なこと、苦手なこと、怖がることなどにチェックを入れてください。
 - (1) 声について
 - 大きな声 子どもの泣き声
 - その他配慮してほしいこと()
 - (2) 音について
 - タービン（歯を削るための器具）の音 大きな音 吸引音
 - その他の音()
 - (3) 診療室の環境について
 - 白衣 仰向けになること 光（ライト） とがった物
 - その他配慮してほしいこと()
 - (4) その他
 - じっとしていること 触れられること(部位：)
 - 急に診療台が倒れること 注射 水の温度(冷たい 熱い)
 - その他配慮してほしいこと()
- くちゆすぎ（くちゆすぎ、うがい）について できる できない
- 好きなこと、興味のあることについて
 (好きなキャラクター、物、色などを用いて不安を軽くしたり、ごほうびに使ったりします)
 興味あること()
 好きなキャラクター()
- 受診にあたって心配なこと、伝えておきたいことがあればお書きください。



コミュニケーションシート



患者氏名 _____

今日行った治療	治療中の様子，治療後の注意 —担当医より—	治療後の様子，質問など —付き添いの方より—
年 月 日 ・何もできなかった ・口腔内の観察，指導 ・治療 <input type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分 ・詰め物，冠の治療 ・歯の根の治療 ・抜歯 ・入れ歯の治療 ・歯周病の治療 ・その他（ ）	担当医名：	
年 月 日 ・何もできなかった ・口腔内の観察，指導 ・治療 <input type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分 ・詰め物，冠の治療 ・歯の根の治療 ・抜歯 ・入れ歯の治療 ・歯周病の治療 ・その他（ ）	担当医名：	
年 月 日 ・何もできなかった ・口腔内の観察，指導 ・治療 <input type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分 ・詰め物，冠の治療 ・歯の根の治療 ・抜歯 ・入れ歯の治療 ・歯周病の治療 ・その他（ ）	担当医名：	



生育歴

生まれる前から3歳までの状況

記入日（ 年 月 日）

出産前	
・妊娠中、特に気になることがありましたか？： （具体的に）	
出産時	
●出産日（ 年 月 日）（ 週） ●お母さんの年齢（ 歳） ●赤ちゃんの ・体重（ g） ・身長（ cm） ・胸囲（ cm） ・頭囲（ cm） ●分娩の経過は？：人前分娩・帝王切開・その他（ ●その他 ◆仮死状態：なし・あり ◆アプガー指数（ 点） 分後（ 点） ◆新生児聴覚検査：パス・要再検 ◆その他（ ）	
乳幼児健診の状況（特記すること）	
3～4か月児健診	・受けていない ・受けた（ ）
1歳6か月児健診	・受けていない ・受けた（ ）
3歳児健診	・受けていない ・受けた（ ）
5歳児健診	・受けていない ・受けた（ ）
発達状況	
●栄養方法： 母乳・ミルク・混合 ●運動発達：首のすわり（ か月），寝返り（ か月），お座り（ か月） はいはい（ か月），ひとり歩き（ 歳 か月） ●聞こえについて気になることがありましたか？ はい（ か月の頃）・いいえ ●あやすと笑いましたか？ はい（ か月頃からしていた）・いいえ ●視線の合わせ方はどうでしたか？ よく合った・合うこともある・合いにくかった ●人見知りをしましたか？ はい（ か月頃からしていた）・いいえ ●親の後追いをしましたか？ はい（ か月頃からしていた）・いいえ ●指さしをしましたか？ はい（ か月頃からしていた）・いいえ ●初めて言葉（ワンワン、プープー など）を言ったのは？ 歳 か月頃（言った言葉 ●2つ以上言葉を続けて言った（「ワンワン行った」など）のは？ 歳 か月頃（言った言葉 ●育児で気になったことがありますか？（あれば○をつけてください） 落ち着きがない・おとなしい・寝てばかりいた・あまり寝ない・よく動きまわる・かんしゃく 気持ちの切りかえができない・病気がちだった・その他（ ）	

※母子健康手帳参照

所属歴（1）

児童発達支援事業所・幼稚園・保育所等

記入日（ 年 月 日）

施設名（所属名）	所属期間	担任等		
		組		
【Tel】（ ） -	（ 歳～ 歳） 年 月～ 年 月	組		
		組		
【Tel】（ ） -	（ 歳～ 歳） 年 月～ 年 月	組		
		組		
【Tel】（ ） -	（ 歳～ 歳） 年 月～ 年 月	組		
		組		
【Tel】（ ） -	（ 歳～ 歳） 年 月～ 年 月	組		
		組		

小学校・特別支援学校

通級による指導 有 ・ 無 /

特別支援学級在籍 有 ・ 無

学校名等（所属名）	所属期間	担任等		
			支援学級	交流学級
【Tel】（ ） -	年 月～ 年 月	1年生		
		2年生		
【Tel】（ ） -	年 月～ 年 月	3年生		
		4年生		
【Tel】（ ） -	年 月～ 年 月	5年生		
		6年生		

中学校・特別支援学校

通級による指導 有 ・ 無 /

特別支援学級在籍 有 ・ 無

学校名等（所属名）	所属期間	担任等		
			支援学級	交流学級
【Tel】（ ） -	年 月～ 年 月	1年生		
		2年生		
【Tel】（ ） -	年 月～ 年 月	3年生		

高等学校・特別支援学校等

学校名等（所属名）	所属期間	担任等		
【Tel】（ ） -	年 月～ 年 月	1年生		
		2年生		
【Tel】（ ） -	年 月～ 年 月	3年生		

（次ページに続く）

所属歴（２）

その他（専門学校・大学等）

記入日（ 年 月 日）

学校名等（所属名）	所属期間	チューター等
【TEL】（ ） -	年 月～ 年 月	
【TEL】（ ） -	年 月～ 年 月	
【TEL】（ ） -	年 月～ 年 月	

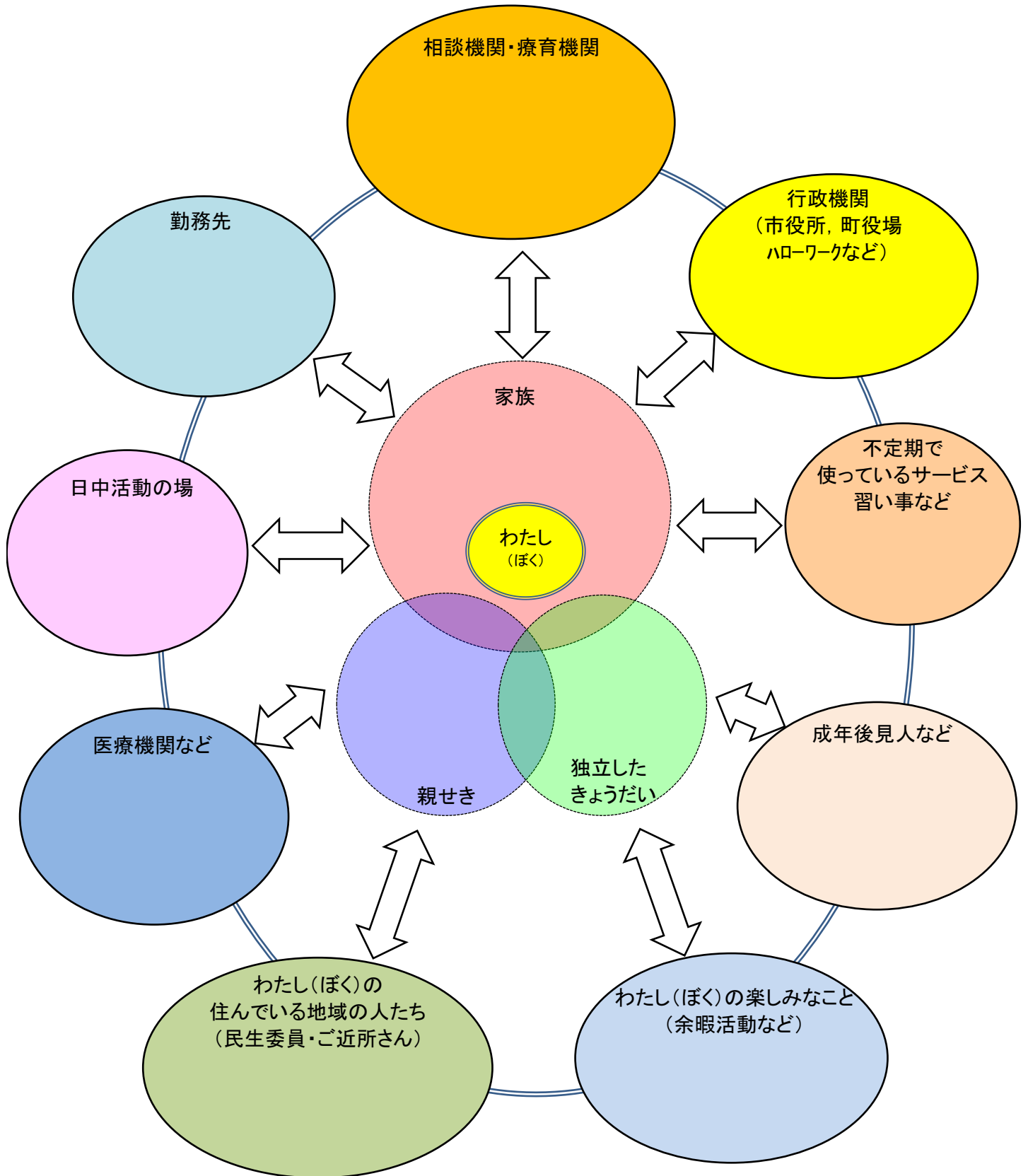
青年・成人期以降（就労移行支援・就労継続A型／B型・生活介護・地域活動支援等）

事業所名	住所	電話番号	担当者
年 月～ 年 月	利用サービス名：	送迎利用 無 ・ 有（ ）	
年 月～ 年 月	利用サービス名：	送迎利用 無 ・ 有（ ）	
年 月～ 年 月	利用サービス名：	送迎利用 無 ・ 有（ ）	
年 月～ 年 月	利用サービス名：	送迎利用 無 ・ 有（ ）	
年 月～ 年 月	利用サービス名：	送迎利用 無 ・ 有（ ）	
年 月～ 年 月	利用サービス名：	送迎利用 無 ・ 有（ ）	
年 月～ 年 月	利用サービス名：	送迎利用 無 ・ 有（ ）	

勤務先	所属・配置先	住所	連絡先
年 月～ 年 月	職 種：	責任者：	
年 月～ 年 月	職 種：	責任者：	
年 月～ 年 月	職 種：	責任者：	
年 月～ 年 月	職 種：	責任者：	
年 月～ 年 月	職 種：	責任者：	

子の名前 () のサポートマップ

記入日 (年 月 日)



※ わたし(ぼく)のまわりにある支援を書き込んでみましょう。

記入例

(太郎) の歩み

記入日 (年 月 日)

西暦 /和暦	本人 年齢	学校・事業所・ 会社・施設など	できごと・メッセージなど
1992 H4	0		雲南家の長男として太郎誕生
1994 H6	2		言葉の遅れが気になり始めた 次男二郎誕生
1996 H8	4	つつじ幼稚園	入園。言葉の教室にも通い始める 長女花子誕生
//		△△病院	発達遅滞・自閉傾向と診断された 主治医は田中医師
1998 H10	6	〇〇小学校	入学。特別支援学級へ在籍
2000 H12	8	△△病院	肺炎で2週間入院
2003 H5	11		自宅を改築。自分の部屋ができた 自分の部屋で寝るようになった
//			母方祖父（南部伊三郎）が死去
2004 H16	12		柴犬（ごん太）を飼い始めた
2005 H17	13	〇〇特別支援学校	中学部へ入学 部活動は陸上部
2008 H20	16	〇〇特別支援学校	高等部へ入学 部活動は陸上部
2009 H21	17		陸上部部長に抜擢
2011 H23	19	〇〇事業所	入所
//	20		障がい者陸上競技大会へ出場

※必要に応じてこの用紙をコピーして追加しましょう。

対話の始まり（夢の語り合い）のページ

記入日： 年 月 日

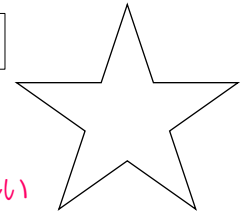
子どもの夢や夢が実現した時の
気持ちを語り合いメモする

保護者（家族）と学校の教師・支援者などが
気軽に本人の夢（めざしたい姿）と今を話し合い、
記入しながら、同じ目線で子どもの夢の実現を
めざすためのシートです。

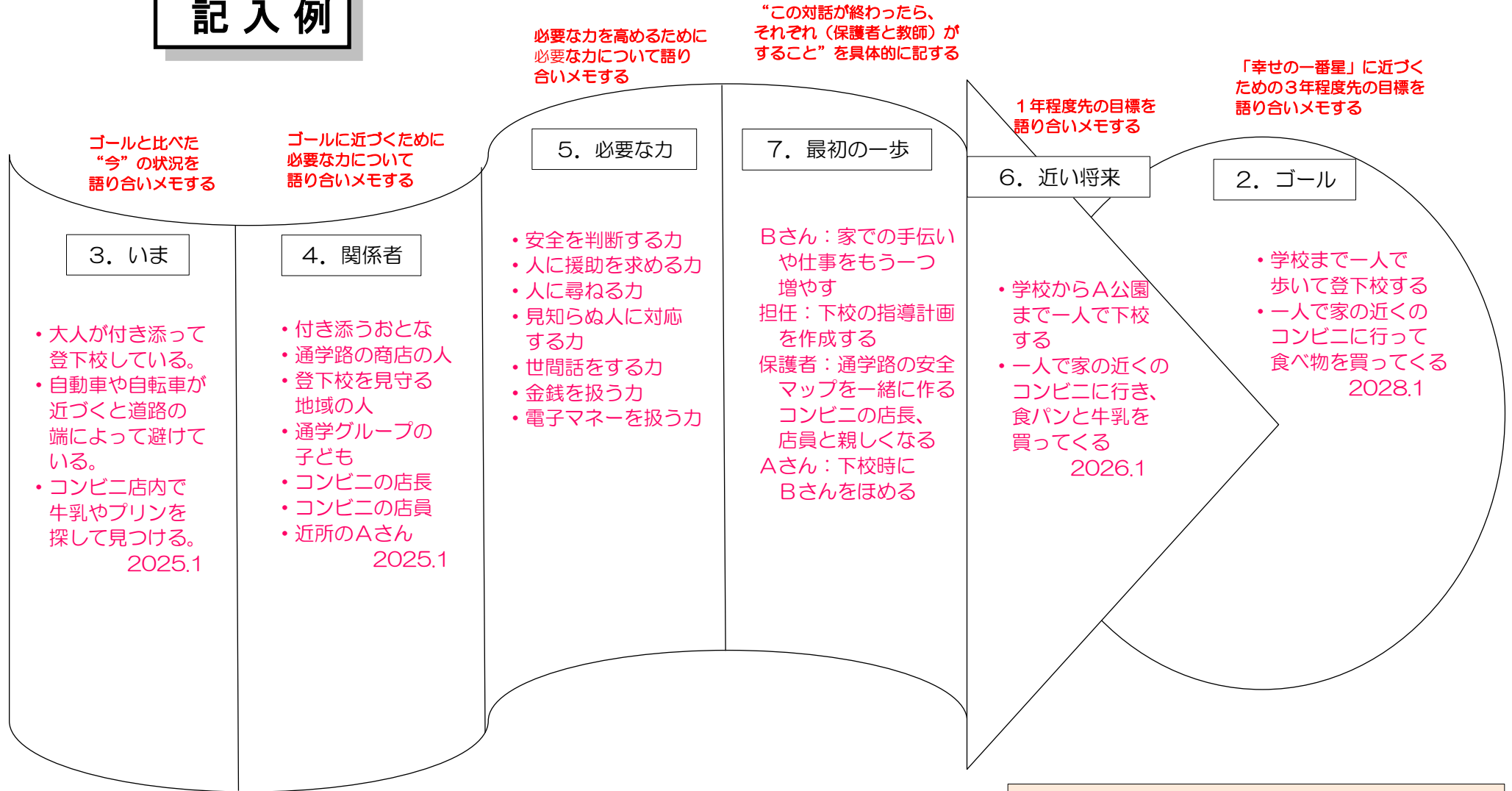
もっと美味しいパン
を作りたいと思う
接客もしたい

1. 幸せの一番星

パン屋に勤めて、
美味しいパンを作る
美味しいと言われてうれしい



記入例

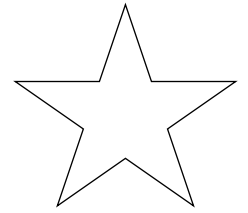


参考：独立行政法人国立特殊教育総合研究所（2002）知的障害養護学校における個別の指導計画とその実際に関する研究

対話の始まり（夢の語り合い）のページ

記入日： 年 月 日

1. 幸せの一番星



保護者（家族）と学校の教師・支援者などが
気軽に本人の夢（めざしたい姿）と今を話し合い、
記入しながら、同じ目線で子どもの夢の実現を
めざすためのシートです。

3. いま

4. 関係者

5. 必要な力

7. 最初の一歩

6. 近い将来

2. ゴール

参考：独立行政法人国立特殊教育総合研究所（2002）知的障害養護学校
における個別の指導計画とその実際に関する研究

※担任（支援者）が変わったら一緒に作成しましょう

乳幼児期

【基本のファイル】

目次

生活シート1（記入のポイント）・・・〈基本〉例・乳ー1
生活シート1・・・〈基本〉乳ー1
生活シート2（記入のポイント）・・・〈基本〉例・乳ー2
生活シート2・・・〈基本〉乳ー2

※より詳しく記入できる「付録ファイル」があります。



いろいろな人との
出会いを大切に！
子どもたちが多くの
人を育ててくれます！

子どもさんの写真を
はってください

ボクも私もママとパパの
笑顔が大好き！
のんびり、ゆっくりが大好き！

楽しいこと、
いっぱいしたいよ！

おおきなあれ ちゃん！！



記入者		
相談支援 専門員	氏名	
	事業所	
	電話	
協力者	氏名	
	連絡先	

生活シート【基本のファイル】No.1 ～記入のポイント

* 〈付録〉には、より詳細な記入様式がありますので必要に応じてご利用ください。

氏名	「呼び名」のところは、いつもお子さんの名前を呼ぶときには、どのように声をかけているかを書きましょう。	
お子さんの いいところ 我が子自慢	お子さんのかわいいところ、得意なことなどをたくさん書いてみましょう！	
保護者の ねがい	こんな子になってほしいと思うこと、今目標としていること、ご家族でこんな所が伸びてほしいねと話し合っていることなど、何でもいいですから、書いてみましょう！	
くすり	飲んでいる薬は、その時の体調により変わるものです。ですから、この欄は当面長期的に服薬する予定のものがある時に記入し、一時的なものや薬のことの詳細は、フェイスファイルの「医療情報シート」に書かれることをお勧めします。また、お薬の説明書を一緒に保管しておくことをお勧めします。	
睡眠	寝つき	寝つくときのくせ：どんなことをしてあげると、すんなりと眠ってくれますか？寝るときに、必ず持とうとするものがありますか？安心する光の加減とか、好みのシーツやタオルケットや、掛け布団の柄や重さなどとかがありますか？
	目ざめ	目ざめてすぐすること：目ざめてからすぐにはありますか？お母さんを叩いて起こしますか？ひとりでビデオを見ていますか？しばらくは布団の上をゴロゴロしていますか？おもちゃであそび出しますか？一番多いパターンを書きましょう。
食事	かみかた、のみこみかたで気をつけていること：大人が食べさせているお子さんの場合は、食べさせていくときの注意事項を書きましょう。また、ひとりで食べることが場合でも、こういった食物の時には気をつけているということがあれば書きましょう。	
	食べてはいけないもの：アレルギーなどで、絶対に食べさせていないものを書きましょう。	
	外食	<p>持っていくもの：ふりかけや、マイスプーンなど、これがないと食べてくれないということがあれば書きましょう。</p> <p>気をつけていること：どんな店にしているのか、どんな椅子がいいのか、これまでで危ない目にあったこと、しばらく連れ出していないのであれば、どんなことがあっていつから連れて行っていないかなどを書きましょう。</p>
トイレ	気をつけていること：排泄に関して、お子さんの体の機能的なこと、特に注意していることがあれば書きましょう。	
衣服	着脱衣での介助の状況：どのような手助けや、見守りが必要ですか？手を出されると嫌なことがありますか？	
	気をつけていること：こんな服を着せると、泣いてしまうとか、こんな着せ方をすると嫌がるか、ぼうしやくつ下を嫌うとか、くつを左右反対にはきたがるとかなど、気をつけていることや、くせなどがあれば書きましょう。	
運動 あそび	お気に入りの 遊具	お気に入りの遊具に○をつけましょう。
移動に ついて	気をつけていること：手を離さないようにしているところ、抱っこをした方が良いところ、ころびやすいなど危ないと思っているところや、カートに乗ってもすぐ立ち上がって落ちそうになるなどあぶないと思っている行動等、ケガをしないように気をつけていることを中心に書きましょう。	

乳幼児期 生活シート【基本のファイル】No.1

記入日 (年 月 日)

氏名	ふりがな	呼び名	ねんれい 歳	通っている ところ	園 保育所	
お子さんの いいところ 我が子自慢						
保護者の ねがい						
健康 ・ からだの 調子	・疲れやすい・かぜをひきやすい・運動制限あり・アトピー ・寒がり・暑がり・水分補給が必要・汗が出にくい ・トイレが近い・高い熱が出やすい・絵本を非常に近づいて見る ・後ろから呼ばれても振り返らない ・その他 ()			くすり	種類：	
持病等					時間：	
睡眠	寝つき	よい方・ふつう・わるい方		寝つくときのくせ：		
	目ざめ	よい方・ふつう・わるい方		目ざめてすぐのこと：		
	時間帯	寝る時間	決まっていない ・ 決まっている (時頃)			
		起きる時間	決まっていない ・ 決まっている (時頃)			
	昼寝	しない・する (時～ 時位) ・ その他 ()				
食事	かみかた, のみこみかたで気をつけていること：					
	好きな食べ物：					
	嫌いな食べ物：					
	アレルギー等で食べてはいけない物：					
	外食	持っていく物： 気をつけていること：				
トイレ	どこで	使っている様式	トイレでのこと			
	家で	和・洋・オマル・おむつ	ひとりでする・そばについている・トイレの外で待つ・ふきとり必要			
	外で	和・洋・オマル・おむつ	ひとりでする・そばについている・トイレの外で待つ・ふきとり必要			
	トイレに行きたいとき		サインあり：どんな？ ()			
			サインなし：おとなから誘う・様子をみて連れて行く・その他 ()			
その他, 気をつけていること：						
歯みがき	自分でする・おとながやっあってあげる・仕上げのみ手伝う・その他 ()					
お風呂	苦手なこと・場所	顔洗い・洗髪・タオルで顔をこすられること・お湯につかること・銭湯・シャワー				
衣服	着脱衣での介助の状況	ひとりでする・介助が必要 ()				
	気をつけていること					
お気に入りの 遊具	すべり台・ぶらんこ・三輪車・トランポリン・ジャングルジム・シーソー					
	補助輪付きの自転車・その他 ()					
移動に ついて	手段と体力	ひとりでする・買もの間中ずっとひとりでする・すぐ抱っこを求める				
		ハイハイ・車いす・補助具 () その他 ()				
	気をつけていること					

生活シート【基本のファイル】No.2 ～記入のポイント

* <付録>には、より詳細な記入様式がありますので必要に応じてご利用ください。

好きなこと・苦手なこと	好きなタイプの人	男の人？女の人？声の大きいおじいちゃんおばあちゃん？すぐに抱っこしてくれる人？ダイナミックであらっばいあそびをしてくれる人？車によく乗せてくれる人？など、どんな人が好きかを書きましょう。又は、好きなタイプの人について記入しましょう。	
	好きなおもちゃ 好きなこと 好きな所	楽しくてウキウキすること・場所	声を立てて笑っているあそびや場所を中心に書きましょう。何度でもやってくれと求めてくるあそび、ご家族の方以外の人でも喜んでやっているあそびについても、ここに書きましょう。園から帰って、まずやっているあそびや、まじめな顔でよくやっているあそびは下の「落ち着くもの・こと・場所」と考えてみるなど、少し難しい面もあるでしょうが、この下を書くこととのちがいを考えてみてください。
		落ち着くもの・こと・場所	リビングのソファなどよく座っている場所、じっと眺めている場所やもの、慣れない場所でこれを与えておくと少しはリラックスするというもの、病院など苦手な場所で持たせておくもの、少し興奮気味の時に連れて行くと落ち着いてくる場所などを、振り返ってみましょう。
	苦手なもの	苦手なものがあったとしても、どの項目に入るのかわかりにくいものがあると思います。どうしてこれが苦手なのかを一生懸命、いろんな人と話し合っていくことに意味があります。音が出て、キラキラ光って、クルクル動いて、変な感触の苦手なおもちゃがあったときは、そのどの部分が嫌なのかを観察してみましよう。わからないときは、？をつけて書きましょう。～*「好きなこと、苦手なこと」の項目は、通っている場所があれば、そこのスタッフの方と、ぜひとも話し合ってください。	
	苦手な場所	落ち着かない場所：こわがって落ち着かなくなることもあります。それは「こわがる場所」に書きましょう。いつもより興奮して目が離せなくなる場所、テンションが高くなってやたらとよくしゃべったり、大声を出したり、走り回ったりする場所のうち、好きではないのだろうな、不安なんだろうなと感じたことがある場所があれば書きましょう。	
いじょうぶ	理解の仕方	わかりやすい声のかけ方：声をかけるときは顔をあまり近づけない方がいいとか、小声の方がいいとか、手を握って語りかけた方がいいとか、視線をあえて合わせない方がいいとかなど、声をかけるときの留意点があれば書きましょう。	
	表現の仕方	やってほしいとき：ほしい物ではなく、好きな遊びを要求するときには、どんな表現をしますか？	
カードなど使っているもの		話し言葉の他に、表現・伝達の方法があれば書きましょう。	

乳幼児期 生活シート【基本のファイル】No.2

記入日 (年 月 日)

氏名	ふりがな		呼び名	ねんれい	通っているところ	園	
			歳			保育所	
好きなこと・苦手なこと	好きなタイプの人						
	苦手なタイプの人						
	好きなおもちゃ 好きなこと 好きな場所	楽しくてウキウキするもの・こと・場所					
		落ち着くもの・こと・場所					
	苦手なもの	おもちゃ					
		家にあるもの					
		音					
		感触					
		におい					
		触れられること	どんな触れられ方				
			体のどの部分?				
	その他						
苦手な場所	こわがる場所						
	落ち着かない場所						
その他(こわいこと、気をつけてほしいこと)							
しぐさ	理解の仕方	わかりやすい声のかけ方					
		伝わりやすい方法	絵カード・写真・ジェスチャー・文字・その他 ()				
	表現の仕方	ほしいものがあるとき					
		やってほしいとき					
		カードなど使っているもの					

乳幼児期

【付録ファイル】

目次

睡眠・食事・トイレ・・・・・・・・・・・・・・・・	〈付録〉乳-1
歯みがき・お風呂・着脱衣・あそび・・・・・・・・	〈付録〉乳-2
感じ方・好み・・・・・・・・・・・・・・・・	〈付録〉乳-3
1週間・1年間の予定・・・・・・・・・・・・・・・・	〈付録〉乳-4
補装具等・・・・・・・・・・・・・・・・	〈付録〉乳-5
追加シート・・・・・・・・・・・・・・・・	〈付録〉乳-6

※基本ファイルの情報を、より詳しく記入できる様式です。
必要なページを取り出してご利用ください。

睡眠／食事／トイレ	
睡眠	<p>●睡眠</p> <p>寝つき : よい方 ・ ふつう ・ わるい方 寝つくときのくせ</p> <p>目ざめ : よい方 ・ ふつう ・ わるい方 目ざめてすぐにする</p> <p>寝る時間 決まっていない ・ 決まっている (時くらい) 起きる時間 決まっていない ・ 決まっている (時くらい) ひるね 決まっていない ・ 決まっている (時～ 時 頃)</p>
	<p>●食形態等 かみかた、のみこみかたで気をつけていること</p> <p>食形態 : パースト ・ きざみ食 ・ 一口大 ・ 普通食 ・ その他 () 自分で使える道具 : 手づかみ ・ スプーン ・ フォーク ・ 箸 ・ その他 () 介助の必要 : 食べさせる ・ 少し手伝ってほしい ・ 自分で食べる ・ その他 ()</p>
	<p>●好きな食べ物</p> <p>好きな食べ物 (食材、メニュー、ご褒美につかえる好きなお菓子など)</p>
	<p>●嫌いな食べ物、食べてはいけない物</p> <p>嫌いな食べ物 (食材、メニュー、家では食べられるが場所や場面が変わると食べられない物など)</p> <p>食べてはいけない物 (食物アレルギーの有無・食材など)</p>
食事	<p>●外食</p> <p>持っていくもの</p> <p>気をつけていること</p>
	<p>●排尿</p> <p>家で：和式・洋式・オマル・おむつ ：ひとりでする・そばについている・トイレの外で待つ・ふきとり必要</p> <p>外で：和式・洋式・オマル・おむつ ：ひとりでする・そばについている・トイレの外で待つ・ふきとり必要</p>
トイレ	<p>●排便</p> <p>家で：和式・洋式・オマル・おむつ ：ひとりでする・そばについている・トイレの外で待つ・ふきとり必要</p> <p>外で：和式・洋式・オマル・おむつ ：ひとりでする・そばについている・トイレの外で待つ・ふきとり必要</p>
	<p>●その他注意してほしいこと、支援してほしいこと</p> <p>トイレに行きたいとき サインあり：どんな？ () サインなし：おとなから誘う・様子を見て連れて行く・その他 ()</p> <p>夜間の対応について</p> <p>その他、気をつけていること</p>

歯みがき・お風呂／着脱衣／あそび

歯 み が き ・ お ふ ろ な ど	<p>●歯みがき</p> <p>自分でする・おとながやってあげる・仕上げのみ手伝う・その他（ ）</p> <p>気をつけていること，支援してほしいこと</p>
	<p>●お風呂</p> <p>気をつけていること，支援してほしいこと</p> <p>苦手なこと： 顔洗い ・ 洗髪 ・ タオルで顔をこすられること ・ お湯につかること ・ シャワー</p> <p>苦手な場所： 銭湯 その他（ ）</p>
着 脱 衣	<p>●衣服の着脱</p> <p>ひとりでする ・ 介助が必要</p> <p>気をつけていること，支援してほしいこと（衣服のこだわり，着る順番など）</p>
あ そ び	<p>●移動等</p> <p>手段と体力</p> <p>バギー ・ ひとりで歩くが時々ころぶ ・ 買いもの間中ひとりで歩く ・ すく抱っこを求める</p> <p>・ ハイハイ ・ 車いす ・ 補助具（ ） ・ その他（ ）</p> <p>気をつけていること（初めての場所に行くとき，交通機関のこと，道路を歩くときの様子など）</p>
	<p>●あそび</p> <p>お気に入りの遊具</p> <p>すべり台 ・ ぶらんこ ・ 三輪車 ・ トランポリン ・ ジャングルジム ・ シーソー</p> <p>補助輪付きの自転車 ・ その他（外での遊びで関心のあることを書きましょう）</p> <p>家の中でのあそび</p> <p>ブロック ・ 絵本 ・ その他（家の中でよくやっていることを具体的に書きましょう）</p>

感じ方・好み（表現と理解の方法）

好きなこと・苦手なこと・嫌いなこと	●人との関係
	好きなタイプの人
	苦手なタイプの人
	知らない人（極端にこわがる、知らない人でも平気で話かけていくなど）
	●好きなもの・こと・場所
楽しくてウキウキするもの・こと・場所	
落ち着いたもの・こと・場所	
●苦手なもの・こと	
おもちゃ 家にあるもの 音 感触 におい 触られること その他	
●苦手な場所	
こわがる場所	
落ち着かない場所	
その他、気をつけていること・場所	
対応方法	
ことば・コミュニケーション	●理解の仕方
	わかりやすい声のかけ方
	伝わりやすい方法（絵カード・写真・ジェスチャー・文字・具体物 など）
	●表現の仕方
	表現の様子（発語なし、要求は言える、2～3語文は話せる、会話ができる など）
ほしいものがあるとき	
やってほしいとき	
カードなど使っているもの	
困ったとき、援助が求められますか：はい ・ いいえ	
●集団での様子	

記入日（ 年 月 日）

1 週間の過ごし方							
	月	火	水	木	金	土	日
午前							
午後							

1 年間の予定など		1年間の予定や行事を記入しましょう！！
4月		
5月		
6月		
7月		
8月		
9月		
10月		
11月		
12月		
1月		
2月		
3月		

導入時の年齢 (歳) 交付自治体 ()

記入日 (年 月 日)

補装具等 (※可能であればリハビリの先生等に記入してもらうことが望ましいでしょう。)

記入者	所属		職名	
	氏名		連絡先	
機器等の種類		補装具 ・ 日常生活用具 ・ 自助具 ・ その他 ()		
機器等の名称				
納入者	所属		職名	
	氏名		連絡先	

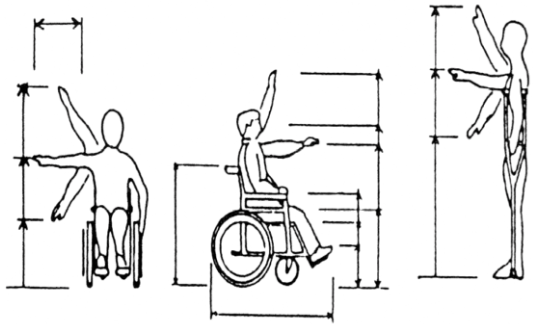
導入の目的

導入までの経過

申請日 年 月 日 判定日 年 月 日 交付日 年 月 日 耐用年数 年

操作方法・留意事項

寸法等



※支援・補助内容等を記載
必要に応じて、機器等の写真を貼付

その他

ページ内に書ききれない場合に利用してください。これまでのファイルに記入しにくいこと、苦労したこと、難しかったこと、わからなかったことや気付いたことを記入してもよいと思います。

また、これまでのことを振り返り、楽しかった思い出、感動したこと、悔しかったことなど、ご家族の方々の思いを、例えば、「R2年2月早寝早起きをさせてと担任に言われる。でもどうやっても寝てくれない！つらい！！」「R2年10月運動会 ゴールまで一人で走る！・・・」といったようにトピックスとして記入するのよいと思います。

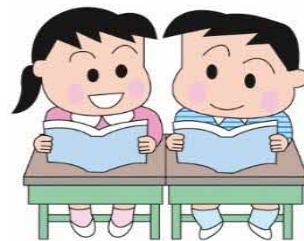
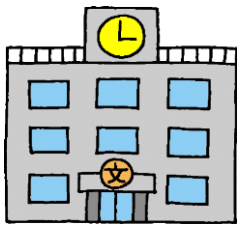
学齡期

【基本のファイル】

目次

願いなど・・・・・・・・・・・・・・ 〈基本〉学ー1
生活シートNo.1（記入のポイント）・・・・ 〈基本〉例・学ー2
生活シートNo.1・・・・・・・・・・・・ 〈基本〉学ー2
生活シートNo.2（記入のポイント）・・・・ 〈基本〉例・学ー3
生活シートNo.2・・・・・・・・・・・・ 〈基本〉学ー3

※より詳しく記入できる「付録ファイル」があります。
必要に応じてご利用ください。



○ 個別の教育支援計画、個別の指導計画なども一緒に綴っておきましょう。



記入者		
相談支援 専門員	氏名	
	事業所	
	電話	
協力者	氏名	
	連絡先	

記入日（ 年 月 日）

^{ねが}
願 い など

^{ほんにん おも}
本人の思い

^{ほごしや ねが}
保護者の願い

^{ちやうしょ}
長所（こんないいところがありますなど）

課題（がんばってほしいことなど）

生活シート【基本のファイル】No.1 ～記入のポイント

* 〈付録〉には、より詳細な記入様式がありますので必要に応じてご利用ください。

氏名	「呼び名」は、お子さんの名前を呼ぶときに、いつもどのように声をかけているかを記入します。	
長所	お子さんのよいところ、得意なことなどを記入します。	
保護者の願 意	こんな子になってほしいと思うこと、今日標としていること、ご家族でこんなところが伸びてほしいと話していることなどを記入します。	
薬	長期的に服薬する予定のものがあるときに記入します。また、一時的なものや薬の詳細は、フェイスファイルの「医療情報シート」に記入します。	
食事	かみ方、飲み込み方で気をつけていることや介助時に気をつけていることを記入します。また、一人で食べることはできるけれど、特定の食物のときには気をつけているということがあれば、記入します。	
	アレルギーなどで、絶対に食べさせてはいけないものを記入します。	
	外食時に選びやすい店やメニュー、ふりかけやマイスプーンなど、これがないと食べないというもの、座りやすい椅子、これまでに危険だった経験などを記入します。また、外食が難しい場合、いつからどんなことがあって難しいのかを記入します。	
着脱衣	どのような手助けや見守りが必要であるか、嫌いな服や着せ方があるか、帽子や靴下を嫌うか、くつを左右反対に履きたがるかなど、気をつけていることや癖などを記入します。	
排泄	排尿、排便を言葉や合図等で伝えるなど、何らかの予告があるか、排尿・排便時に気をつけていることやどのように支援するとできるかを記入します。また、「その他、注意してほしいこと」には、体の機能的なことで、特に注意していることなどを記入します。	
睡眠	就寝時の癖、寝つきやすい方法、安心するための持ち物、光の加減、好みのシーツや掛け布団の柄や重さなどを記入します。	
身だしなみ	入浴 洗面 歯磨き 爪切り 生理 髭剃り等	必要な手助けや見守りの方法、気をつけることは何かなどを記入します。
遊び趣味	家の内外でしている遊びの内容、公園の遊具や道具の使い方の様子、好きなこと、嫌いなことなどを記入します。また、必要な手助けや見守りの方法を記入します。	
移動	初めての場所に行くときや道路を歩くときなどの様子、通学時の手助けや見守りの方法、交通機関を利用するときの注意点などを記入します。	

学齡期 生活シート【基本のファイル】 No.1 記入日（ 年 月 日）

氏名	ふりがな		呼び名	年齢 歳	通っているところ	学校
	長所					
保護者の願 意						
健康・ 体調	疲れやすい・かぜをひきやすい・運動制限あり・アトピー・ 寒がり・暑がり・水分補給が必要・汗が出にくい・ 高い熱が出やすい・トイレが近い・ その他（視力、聴こえなど			薬	種類：	
					時間：	
食 事	食形態	ペースト・きざみ食・一口大・普通食・その他（				
	好きな食べ物					
	嫌いな食べ物					
	食べてはいけない物					
	外食時に選びやすいメニューなど					
	注意してほしいこと					
着脱衣	衣服の着脱	ひとりでできる・少し手伝ってほしい・手伝ってほしい				
	注意してほしいこと					
排 泄	排 尿	排尿	ひとりでできる・少し手伝ってほしい・手伝ってほしい			
		予告				
		支援方法				
	排 便	排便	ひとりでできる・少し手伝ってほしい・手伝ってほしい			
		予告				
		支援方法				
	オムツ等の有無	有・無				
その他、注意してほしいこと						
睡 眠	寝るときの癖など					
	目覚め方					
	就寝時刻：	時頃	起床時刻：	時頃		
身 だ し な み	入浴	支援方法				
	洗面 歯磨き	支援方法				
	爪切り	支援方法				
	生理	支援方法				
	髭剃り等	支援方法				
趣 遊 び	遊びの様子					
	支援方法					
移 動	移動の様子					
	交通機関の利用					
	通学					
	注意してほしいこと					

生活シート【基本のファイル】No.2 ～記入のポイント

* 〈付録〉には、より詳細な記入様式がありますので必要に応じてご利用ください。

好きなこと・苦手なこと	好きなタイプの人	男性、女性、若い人、声の大きい人、ダイナミックで荒っぽく遊んでくれる人、車に乗せてくれる人など、好きなタイプの人、嫌いなタイプの人について記入します。
	苦手なタイプの人	
	集団での様子	学校・地域活動などでの大人や同級生とのかかわりの様子、集団活動の様子などを記入します。
	社会性	順番を守ること、約束を守ること、挨拶をすること、人に頼むことなど、社会のルールをどのように理解しているか、どのような手助けが必要であるかなどを記入します。
コミュニケーション	理解の仕方	言葉・文字・絵・写真・サイン・ジェスチャーなど、どのような方法で理解しているかを記入します。また、理解しやすくなるためにはどのような手助けが必要であるか、気をつけることは何かなどを具体的に記入します。
	表現の仕方	発語はなし・単語で要求を言う・2, 3語文を話す・会話をするなど表現の様子を記入します。また、言葉・文字・絵・写真・サイン・ジェスチャーなど、どのような方法で表現しているかを記入します。さらに、表現しやすくなるためにはどのような手助けが必要であるか、気をつけることは何かなどを具体的に記入します。
	ルールの理解	「店の物は勝手に食べない」, 「信号を守る」, 「順番を守れる」など
感覚	苦手なこと、イライラしてしまうこと、不安になっていることの原因ではないかと感じている音、感触、におい、触れられることなどについて記入します。例えば、大きな音がすると耳をふさぐ、ぬるぬるしたものは触らない、香水のにおいのするところは避けるなどを記入します。その他には、味覚のことなど項目に該当しないものについて記入します。	
こだわり	物を並べる、順番にこだわる、時間どおりでない気がすまない、手をヒラヒラさせる、ピョンピョン飛ぶ、いつも同じことを言うなどの具体的な様子、指示を書いて示す、他の活動に誘うなど、それに対する対処法、草・木を食べる、道路に飛び出すなど、安全上、特に配慮してほしいことを記入します。	
パニック	大声を出す、暴れる、動かなくなる、極度にボーッとしているなど、パニック時の具体的な様子、どのような場面、状態になるとパニックが起きやすいか考えられること、そのとき支援者がしたら良いこと、してはいけないこと、落ち着く場所や方法などを記入します。	

学齡期 生活シート【基本のファイル】 No.2 記入日 (年 月 日)

氏名	ふりがな		呼び名	年 齢	通っているところ	学校	
				歳			
好きなこと・苦手なこと	好きなタイプの人						
	苦手なタイプの人						
	集団での様子						
	社会性	社会のルールに関する理解					
支援方法							
コミュニケーション	理解の仕方	理解の様子					
		支援方法	単語・筆記・写真・絵カード・ジェスチャー・文字・具体物・その他 ()				
	表現の仕方	表現の様子					
		意思を伝える方法					
		支援方法					
	ルールの理解	理解の様子					
感覚	具体的な様子	音					
		感触					
		におい					
		触れられること	どんな触れられ方				
			体のどの部分?				
		その他					
こだわり	具体的な様子						
	対処法(配慮)						
	安全上の注意点						
パニック	具体的な様子						
	考えられること						
	対処法						

食事／着脱衣

食事	<p>●食形態等</p> <p>食形態：ペースト・きざみ食・一口大・普通食・その他（ ）</p> <p>自分で使える道具：箸・スプーン・フォーク・その他（ ）</p> <p>介助の必要：自分で食べる・少し手伝ってほしい・食べさせてほしい</p>
	<p>●好きな食べ物</p> <p>好きな食べ物（食材、メニュー、ご褒美に使える好きなお菓子など）</p>
	<p>●嫌いな食べ物、食べてはいけない物</p> <p>嫌いな食べ物（食材、メニュー、家では食べられるが場所や場面が変わると食べられないものなど）</p>
	<p>食べてはいけない物（食物アレルギーの有無・食材など）</p>
	<p>●外食</p> <p>外食時に選びやすいメニュー、メニューの選び方</p> <p>入りやすい店</p>
	<p>●その他注意してほしいこと、支援してほしいこと （食べ方の様子、好きな場所、食事のマナー、食事の終わりをどう伝えるかなど）</p>
着脱衣	<p>●衣服の着脱</p> <p>衣服の着脱：ひとりでできる・少し手伝ってほしい・手伝ってほしい</p> <p>衣服の選択：ひとりでできる・少し手伝ってほしい・手伝ってほしい</p> <p>衣服の調節：自分で調節できる・声をかけてほしい</p>
	<p>●その他注意してほしいこと、支援してほしいこと（衣服のこだわり、着る順番など）</p>

排泄／睡眠	
排泄	<p>●排尿</p> <p>排尿：ひとりでできる・少し手伝ってほしい・手伝ってほしい 予告：自分で予告する・誘ってほしい 排尿のリズム： 時間毎 オムツ等の使用： 有 ・ 無 具体的な支援方法</p>
	<p>●排便</p> <p>排便：ひとりでできる・少し手伝ってほしい・手伝ってほしい 予告：自分で予告する・誘ってほしい 排便のリズム： 時間毎 オムツ等の使用： 有 ・ 無 具体的な支援方法</p>
	<p>●その他注意してほしいこと、支援してほしいこと</p>
睡眠	<p>●睡眠</p> <p>就寝時刻： 時 分頃 起床時刻： 時 分頃 睡眠時間：約 時間</p> <p>夜起きる、夜泣き、夜尿起こしなど</p>
	<p>●寝具へのこだわり</p> <p>寝具へのこだわり：こだわりがとてもある・少しある・ほとんどない</p>
	<p>●寝るときの癖など （本を読む、何か持って寝る、添い寝が必要あるいはない方がよいなど）</p>
	<p>●朝の目覚め方 （静かに起こされる方がよいなど起きる際に配慮してほしいことなど）</p>

身だしなみ／遊び・趣味	
身 だ し な み	<p>●入浴</p> <p>入浴のとき：ひとりで入れる・見守りが必要・少し手伝ってほしい・全部手伝ってほしい</p> <p>支援方法</p>
	<p>●洗面・歯磨き</p> <p>洗面のとき：ひとりでできる・見守りが必要・少し手伝ってほしい・全部手伝ってほしい 歯磨きのとき：ひとりでできる・見守りが必要・少し手伝ってほしい・全部手伝ってほしい</p> <p>支援方法</p>
	<p>●爪切り</p> <p>爪切りのとき：ひとりでできる・見守りが必要・少し手伝ってほしい・全部手伝ってほしい</p> <p>支援方法</p>
	<p>●生理の手当て</p> <p>開始時期 才 月 日頃 周期・日数 おおよそ 日周期 ・ 不順 その他（生理痛・量・生理用品など） 生理のとき：ひとりでできる・見守りが必要・少し手伝ってほしい・全部手伝ってほしい</p> <p>支援方法</p>
	<p>●その他：散髪・髭剃り・化粧など</p>
遊 び ・ 趣 味 な ど	<p>●余暇の過ごし方、好きな遊び</p> <p>家の外での遊びの様子（遊びの内容、公園遊具や道具の使用、ひとりで遊ぶこと、ポーリング等の靴のサイズなど）</p> <p>家の中での遊びの様子（遊びの内容、道具の使用、ひとりで遊ぶことなど）</p> <p>好きなことについて（好きなこと、好きなもの、興味のあることなど）</p> <p>嫌いなことについて（嫌いなこと、嫌いなもの）</p> <p>支援方法</p>

移動／感覚

移動	<p>●移動等</p> <p>移動の様子（初めての場所に行くとき，路を歩くときなどの様子）</p> <p>交通機関の利用（交通機関を利用するときの注意点など）</p> <p>通学：ひとりでできる・友だちや兄弟姉妹と一緒にできる・おとなが付き添う</p>
	<p>●その他注意してほしいこと，支援してほしいこと</p>
	<p>●感覚面の特性，留意すること</p> <p>具体的な様子（音，見えるもの，感触，匂い，味，運動，触れること（好き・嫌い，触れられる部位）など）</p>
感覚	

人との関わり／コミュニケーション

人との関わり・集団の中で	●大人との関係
	好きなタイプの人
	苦手なタイプの人
	知らない人（極端に怖がる、知らない人でも平気で話しかけていくなど）
	●同年齢の子どもとの関係
	好きなタイプの人
苦手なタイプの人	
●集団での様子（学校・地域活動での様子など）	
●社会性	
社会のルールに関する理解	
支援方法	
コミュニケーション	●理解の仕方
	理解の様子：言葉で言う・文字で書く・絵や写真があると分かりやすい・マカトンサインなどのサインやジェスチャー・使用する具体物を見せる
	支援方法
	●表現の仕方
	表現の様子：発語無し・要求言語は言える・2、3語文は話せる・会話が出来る
	意思を伝える方法：単語で伝える・紙に書く・写真や絵カードを見せる・ジェスチャーを使う
困ったとき、援助が求められますか：はい・いいえ	
わからないことを質問することができますか：はい・いいえ	
支援方法	

こだわり／パニック

こだわり	<p>●こだわっていること・物、癖</p> <p>具体的な様子（物を並べる、順番にこだわる、時間どおりでないと気がすまない、手をヒラヒラさせる、ピョンピョン跳ぶ、いつも同じことを言う（口癖）など）</p> <p>対処法（それに対する配慮）</p>
	<p>●安全上の注意点（靴をなめる、草・木を食べる、水に飛び込む、道路に飛び出すなど、安全上、特に配慮してほしいこと）</p>
パニック	<p>●ちょっとイライラしているかな？というとき、不安なとき</p> <p>具体的な様子（不安やイライラすると現れる行動）</p> <p>考えられること（どんなときにそうなるのか考えられること）</p> <p>対処法（そのとき支援者がしたら良いこと、してはいけないこと）</p>
	<p>●パニック</p> <p>具体的な様子（大声を出す、暴れる、動かなくなる、極度にボーッとしているなど）</p> <p>考えられること（どのような場面、状態になるとパニックが起きやすいか考えられること）</p> <p>前兆（パニックを起こす前にする行動について）</p> <p>対処法（そのとき支援者がしたら良いこと、してはいけないこと、落ち着く場所や方法など）</p> <p>日常的なパニックの頻度（日ごろ家庭でパニックを起こしている割合）</p>

記入日（ 年 月 日）

日 常 生 活

	生活のリズム（ 曜日）	生活のリズム（ 曜日）	
0時			0時
1時			1時
2時			2時
3時			3時
4時			4時
5時			5時
6時			6時
7時			7時
8時			8時
9時			9時
10時			10時
11時			11時
12時			12時
13時			13時
14時			14時
15時			15時
16時			16時
17時			17時
18時			18時
19時			19時
20時			20時
21時			21時
22時			22時
23時			23時

記入日（ 年 月 日）

1週間の過ごし方							
	月	火	水	木	金	土	日
午前							
午後							

1年間の予定など	1年間の予定や行事を記入しましょう！！
4月	
5月	
6月	
7月	
8月	
9月	
10月	
11月	
12月	
1月	
2月	
3月	

健康・医療

●緊急時の注意点 （例） 喘息などの重度の持病がある場合の注意点、ケガをしたときに医師へどのように本人のことを伝えるか、本人にどのように治療のことを伝えるかなど

●てんかんについて （例） てんかんの発作の有無、具体的な発作の状況、それに対する対処など

てんかん発作の有無 : なし ・ あり

発作が起きたときの症状

発作が起きたときの対応

その他

●その他注意してほしいこと、支援してほしいこと

●睡眠のパターンについて （例） 睡眠時間、夜起きるなど

起きる時間：決まっていない・決まっている（ 時頃）

寝る時間：決まっていない・決まっている（ 時頃）

睡眠状況：安定してぐっすり眠れる・不眠がある（時々・よくある）・昼夜逆転がある

その他

●二次障がいの有無について （例） うつの症状、フラッシュバックなど

健康・医療

導入時の年齢 (歳) 交付自治体 () 記入日 (年 月 日)

補装具等 (※可能であればリハビリの先生等に記入してもらうことが望ましいでしょう。)

記入者	所属		職名	
	氏名		連絡先	
機器等の種類		補装具 ・ 日常生活用具 ・ 自助具 ・ その他 ()		
機器等の名称				
納入者	所属		職名	
	氏名		連絡先	

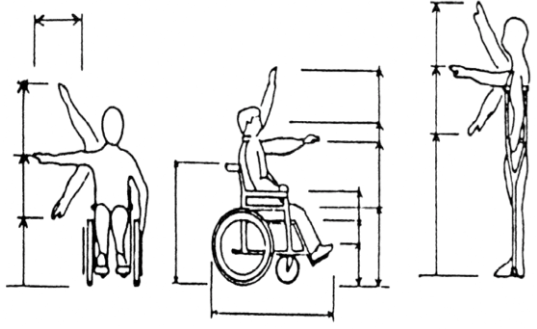
導入の目的

導入までの経過

申請日 年 月 日 判定日 年 月 日 交付日 年 月 日 耐用年数 年

操作方法・留意事項

寸法等



※支援・補助内容等を記載
必要に応じて、機器等の写真を貼付

記入日（ 年 月 日）

その他（ページ内に書ききれない場合に利用してください）

各項目で書ききれなかったこと、その他記録しておきたいこと、お世話になった人や感謝している人のこと等について記入してみましょう。

記入日（ 年 月 日）

しょうらいのきぼう
将来の希望
 そつぎょうご しょうらい む じゅんび かんが きにゆう
 卒業後や将来に向けて準備していること、考えていることを記入しましょう。

きにゆうじねんれい 記入時年齢	さい 歳	記入日（ 年 月 日）
生活の場	自宅 ・ グループホーム ・ 入所施設 ・ ひとり暮らし その他（ ）	
例) ・ 親が元気なうちは自宅で生活する。週末はサービスを利用して余暇を過ごす。 ・ 仲間とグループホームで生活し、週末は親の家で過ごす。グループホームから通勤する。		取 組 例) ・ 低学年からサービスの利用を始め、少しずつ慣れさせる。 ・ 地域のグループホームの情報を集める。

仕 事	企業就労 ・ 福祉就労 その他（ ）	
例) ・ フルタイムで働き、納税者になる。 ・ 自分のペースで働き、働く人になる。		取 組 例) ・ 家での手伝い。 ・ 挨拶の習慣をつける

余 暇 （趣味・特技・習い事）	
例) ・ 得意な絵を続け、入選を目指す。 ・ スイミングで体力づくりをし、大会に出る。 ・ ひとりで過ごすことができる。	
取 組 例) ・ スイミングスクールに通う。 ・ 地域の子供会行事に参加する。 ・ 好きな本やDVDを選ぶ。	

記入日（ 年 月 日）

訓練・体験・実習の記録
 職業訓練，職場体験（実習）などの履歴を記入しましょう。

体験・訓練の期間 年 月 ～ 年 月 日間	実習先
体験した学年 年生	TEL 担当者（ ）
現地までの移動手段	
仕事や作業の内容・特記事項 （例）お菓子の袋詰めなど	
支援機関： 担当者（ ）	

体験・訓練の期間 年 月 ～ 年 月 日間	実習先
体験した学年 年生	TEL 担当者（ ）
現地までの移動手段	
仕事や作業の内容・特記事項	
支援機関： 担当者（ ）	

体験・訓練の期間 年 月 ～ 年 月 日間	実習先
体験した学年 年生	TEL 担当者（ ）
現地までの移動手段	
仕事や作業の内容・特記事項	
支援機関： 担当者（ ）	

体験・訓練の期間 年 月 ～ 年 月 日間	実習先
体験した学年 年生	TEL 担当者（ ）
現地までの移動手段	
仕事や作業の内容・特記事項	
支援機関： 担当者（ ）	

余暇活動や習い事の記録

学校，塾，放課後児童クラブ，サークル活動など，習い事の経験などを記録しておきましょう。

教室等名称	内容
	参加状況など
利用期間・学年 年生 ～ 年生 年 月～ 年 月	

教室等名称	内容
	参加状況など
利用期間・学年 年生 ～ 年生 年 月～ 年 月	

教室等名称	内容
	参加状況など
利用期間・学年 年生 ～ 年生 年 月～ 年 月	

教室等名称	内容
	参加状況など
利用期間・学年 年生 ～ 年生 年 月～ 年 月	

教室等名称	内容
	参加状況など
利用期間・学年 年生 ～ 年生 年 月～ 年 月	

記入日（ 年 月 日）

資格・免許の取得、表彰・顕彰について	
取得年月日	内 容
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	

社会体験活動歴	
参加した行事・ボランティア活動などを記入しましょう	
活動日	参加した行事・活動内容
年 月～ 年 月	(例) 地域の資源回収活動、清掃活動など
年 月～ 年 月	
年 月～ 年 月	
年 月～ 年 月	
年 月～ 年 月	
年 月～ 年 月	
年 月～ 年 月	
年 月～ 年 月	
年 月～ 年 月	
年 月～ 年 月	

記入日（ 年 月 日）

相談・支援の記録

基本的には保護者・本人が記入しますが、できる範囲で関係機関の方へも協力をお願いしましょう。

相談年月日	年 月 日 ～ 年 月 日		
相談機関名			
住所・電話	TEL		
担当者名		記入者名	
相談内容			
支援内容			
その他	※支援を受けた結果や感想など		
継続	・ 次回相談日 年 月 日（担当者 ）		
または	・ 相談終了		
終了	・ その他		
※必要に応じて、この用紙をコピーして追加しましょう。			

対話の始まり（夢の語り合い）のページ

記入日： 年 月 日

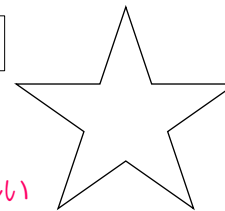
子どもの夢や夢が実現した時の
気持ちを語り合いメモする

保護者（家族）と学校の教師・支援者などが
気軽に本人の夢（めざしたい姿）と今を話し合い、
記入しながら、同じ目線で子どもの夢の実現を
めざすためのシートです。

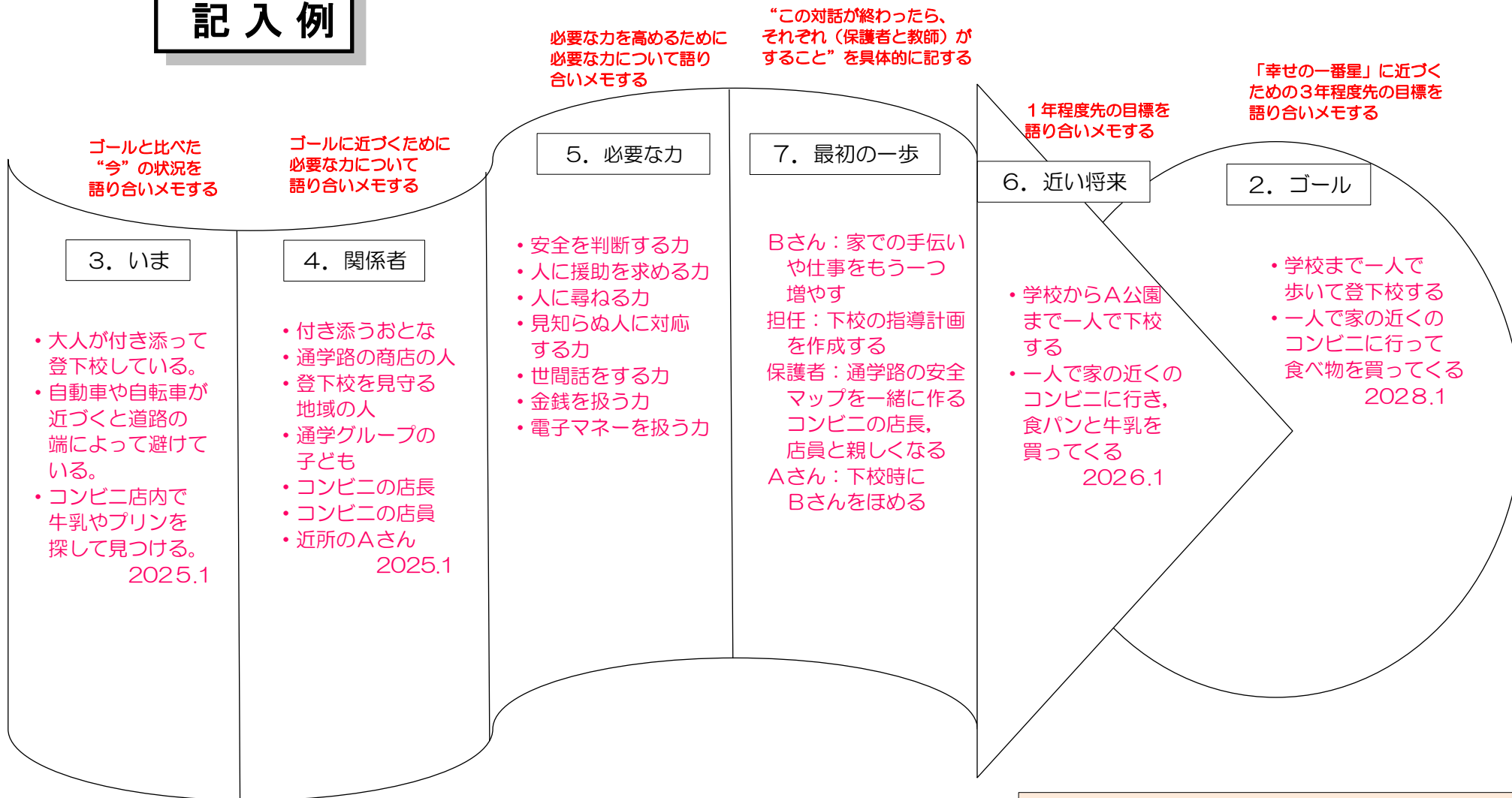
もっと美味しいパン
を作りたいと思う

1. 幸せの一番星

パン屋に勤めて、
美味しいパンを作る
美味しいと言われてうれしい



記入例



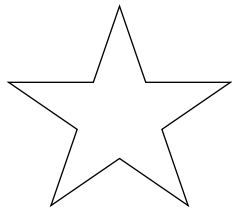
参考：独立行政法人国立特殊教育総合研究所（2002）知的障害養護学校における個別の指導計画とその実際に関する研究

※担任（支援者）が変わったら一緒に作成しましょう

対話の始まり（夢の語り合い）のページ

記入日： 年 月 日

1. 幸せの一番星



保護者（家族）と学校の教師・支援者などが
気軽に本人の夢（めざしたい姿）と今を話し合い、
記入しながら、同じ目線で子どもの夢の実現を
めざすためのシートです。

3. いま

4. 関係者

5. 必要な力

7. 最初の一歩

6. 近い将来

2. ゴール

参考：独立行政法人国立特殊教育総合研究所（2002）知的障害養護学校
における個別の指導計画とその実際に関する研究

※担任（支援者）が変わったら一緒に作成しましょう

青年期 成人期

【基本のファイル】

目次

本人の思い	〈基本〉	成-1
保護者の願い	〈基本〉	成-2
将来の希望	〈基本〉	成-3
生活シートNo.1（記入のポイント）	〈基本〉	例・成-4
生活シートNo.1	〈基本〉	成-4
生活シートNo.2（記入のポイント）	〈基本〉	例・成-5
生活シートNo.2	〈基本〉	成-5

※より詳しく記入できる「付録ファイル」があります。



記入者		
相談支援 専門員	氏名	
	事業所	
	電話	
協力者	氏名	
	連絡先	

本人の思い				
さい 歳	きにゆうび 記入日	ねん 年	がつ 月	にち 日
いまの暮らし [たの楽しいこと ・ こま困っていること]				
□どんなことが楽しくて、どんなことに困っていますか				
これからの暮らし [いまおなじがよい ・ すこ少し心配 ・ か変えたい]				
□どんなことがよくて、どんなことが心配ですか、どんな暮らしにしたいですか				

さい 歳	きにゆうび 記入日	ねん 年	がつ 月	にち 日
いまの暮らし [たの楽しいこと ・ こま困っていること]				
□どんなことが楽しくて、どんなことに困っていますか				
これからの暮らし [いまおなじがよい ・ すこ少し心配 ・ か変えたい]				
□どんなことがよくて、どんなことが心配ですか、どんな暮らしにしたいですか				

さい 歳	きにゆうび 記入日	ねん 年	がつ 月	にち 日
いまの暮らし [たの楽しいこと ・ こま困っていること]				
□どんなことが楽しくて、どんなことに困っていますか				
これからの暮らし [いまおなじがよい ・ すこ少し心配 ・ か変えたい]				
□どんなことがよくて、どんなことが心配ですか、どんな暮らしにしたいですか				

※ ほかにこま困ったことがあったらか書いてください

☆ だれ 誰かと いっしょに か書いてもよいですよ

保 護 者 の 願 い							
本人年齢	歳	記入者年齢	歳	記入日	年	月	日
健康について							
生活環境							
仕事							
その他							
将来への希望							

本人年齢	歳	記入者年齢	歳	記入日	年	月	日
健康について							
生活環境							
仕事							
その他							
将来への希望							

本人年齢	歳	記入者年齢	歳	記入日	年	月	日
健康について							
生活環境							
仕事							
その他							
将来への希望							

※ 他に困ったことがあったら書いてください

氏名	ふりがな	年 齢	通所先 (勤務先)	勤務先・通所先を記入します。
長 所	本人のよいところを記入します。			
健康・ 体調	疲れやすい・かぜをひきやすい・運動制限あり・アトピー・ 寒がり・暑がり・水分補給が必要・汗が出にくい・ 高い熱が出やすい・トイレが近い・ その他(視力、聴こえなど)	薬	種類： 時間：	長期的に服薬する予定のものがあるときに記入。
食 事	準 備	いつもする・時々する・手伝い程度・しない		
	食形態	ペースト・きざみ食・一口大・普通食・その他()		
	好きな食べ物：	嫌いな食べ物：		
	食べてはいけない物	アレルギーなどで、絶対に食べさせてはいけないものを記入します。		
	外食時に選びやすい メニューなど	本人は選んでも、拝領が必要なものがあれば記入しましょう。		
	注意してほしいこと	早食い等		
	嗜好品	酒類	種類() 頻度() 量() 注意点：	
	たばこ	種類() 頻度() 量() 注意点：		
	コーヒー 紅茶・その他	種類() 頻度() 量() 注意点：		
着 脱 衣	衣服の着脱・選択	ひとりのできる・少し手伝ってほしい・手伝ってほしい		
	注意してほしいこと	どのような手助けや見守りが必要であるか、嫌いな服や着せ方があるか、帽子や靴下を嫌うか、くつを左右反対に履きたがるかなど、気をつけていることや癖などを記入します。		
排 泄	排 尿	排尿	ひとりのできる・少し手伝ってほしい・手伝ってほしい	
		予告	サイン・口頭で伝える等があれば記入します。	
		支援方法	どのような手助けが必要であるか、気をつけることは何かなどを記入します	
	排 便	排便	ひとりのできる・少し手伝ってほしい・手伝ってほしい	
		予告	サイン・口頭で伝える等があれば記入します。	
		支援方法	どのような手助けが必要であるか、気をつけることは何かなどを記入します。	
オムツ等の有無	有・無	オムツ・パンツのサイズも書きましょう。		
その他、注意してほしいこと	就寝前の声掛け等があれば書きましょう。			
睡 眠	起床時間：	時 頃	寝るときの癖など 就寝時の癖、寝つきやすい方法、安心するための持ち物、光の加減、好みのシーツや掛け布団の柄や重さなどを記入します。	
	就寝時間：	時 頃	朝の目覚め方： 目覚まし時計・携帯のアラーム・声掛け等を書きましょう。	
身 だ し な み	入 浴	支援方法	どのような手助けが必要であるか、気をつけることは何かなどを記入します。	
	洗 面 歯磨き	支援方法	どのような手助けが必要であるか、気をつけることは何かなどを記入します。	
	爪切り	支援方法	どのような手助けが必要であるか、気をつけることは何かなどを記入します。	
	生 理	支援方法	どのような手助けが必要であるか、気をつけることは何かなどを記入します。	
	髭剃り 化粧等	支援方法	どのような手助けが必要であるか、気をつけることは何かなどを記入します。	
余 暇	休日の過ごし方	休日の余暇の過ごし方などを具体的に記入します。必要な手助けや見守りの方法を記入します。		
	好きなこと・嫌いなこと	お父さんと散歩する。/干渉してほしくない等。		
移 動	移動の様子	初めての場所に行くときや道路を歩くときなどの様子、通所、通勤時の手助けや見守りの方法、交通機関を利用するときの注意点などを記入します。		
	交通機関の利用	実際に利用している交通機関等を書きましょう。		
	通所・通勤	バス停までひとりで行ける等。		
	注意してほしいこと	どのような手助けが必要であるか、気をつけることは何かなどを記入します。		

氏名	ふりがな		年齢	通所先 (勤務先)
長所				
健康・ 体調	疲れやすい・かぜをひきやすい・運動制限あり・アトピー・ 寒がり・暑がり・水分補給が必要・汗が出にくい・ 高い熱が出やすい・トイレが近い・ その他(視力、聴こえなど)		薬	種類： 時間：
食事	準備	いつもする・時々する・手伝い程度・しない		
	食形態	ペースト・きざみ食・一口大・普通食・その他()		
	好きな食べ物：	嫌いな食べ物：		
	食べてはいけない物			
	外食時に選びやすい メニューなど			
	注意してほしいこと			
	嗜好品	酒類	種類() 頻度() 量()	注意点：
	たばこ	種類() 頻度() 量()	注意点：	
	コーヒー 紅茶・その他	種類() 頻度() 量()	注意点：	
着脱衣	衣服の着脱・選択	ひとりのできる・少し手伝ってほしい・手伝ってほしい		
	注意してほしいこと			
排泄	排尿	排尿	ひとりのできる・少し手伝ってほしい・手伝ってほしい	
		予告		
		支援方法		
	排便	排便	ひとりのできる・少し手伝ってほしい・手伝ってほしい	
		予告		
		支援方法		
	オムツ等の有無	有・無		
	その他、注意してほしいこと			
睡眠	起床時間：	時頃	寝るときの癖など：	
	就寝時間：	時頃	朝の目覚め方：	
身だしなみ	入浴	支援方法		
	洗面 歯磨き	支援方法		
	爪切り	支援方法		
	生理	支援方法		
	髭剃り 化粧等	支援方法		
余暇	休日の過ごし方			
	好きなこと・嫌いなこと			
移動	移動の様子			
	交通機関の利用			
	通所・通勤			
	注意してほしいこと			

氏名		ふりがな	年 齢	通所先 (勤務先)	
			歳		
人との関わり・社会性	集団での様子	通所・通勤している集団生活や、余暇を過ごす中で、周囲の人との関わりの様子などを記入します。			
	社会性	社会のルールに関する理解	順番を守ること、約束を守ること、挨拶をすること、人に頼むことなど、社会のルールをどのように理解しているか。		
		支援方法	どのような手助けが必要であるかなどを記入します。		
コミュニケーション	理解の仕方	理解の様子	言葉・文字・絵・写真・サイン・ジェスチャーなど、どのような方法で理解しているかを記入します。また、理解しやすくなるためにはどのような手助けが必要であるか、気をつけることは何かなどを具体的に記入します。		
		支援方法	単語・筆記・写真・絵カード・ジェスチャー・文字・具体物・その他()		
	表現の仕方	表現の様子	発語はなし・単語で要求を言う・2、3語文を話す・会話をするなど表現の様子を記入します。		
		意思を伝える方法	言葉・文字・絵・写真・サイン・ジェスチャーなど、どのような方法で表現しているかを記入します。		
		支援方法	表現しやすくなるためにはどのような手助けが必要であるか、気をつけることは何かなどを具体的に記入します。		
ルールの理解	家庭のルールや社会的ルールについて具体的に記入しましょう。 やっていい事といけない事の区別がつく。 信号はわかる。自分のものと他人の物の区別がつく。				
感覚	具体的な様子	音	大きな音がすると耳をふさぐ。		
		感触	ぬるぬるしたものは触らない。		
		におい	香水のにおいのするところは避ける。		
		触れられる場所	どんな触れられ方	なでる・つかむ等。	
			体のどの部分?	髪の毛・頭・肩・腕等	
その他	苦手なこと、イライラしてしまうこと、不安になっていることの原因があれば記入しましょう。				
こだわり	具体的な様子	物を並べる、順番にこだわる、時間どおりでないと気がすまない、手をヒラヒラさせる、ピョンピョン飛ぶ、いつも同じことを言うなどの具体的な様子を記入しましょう。			
	対処法(配慮)	指示を書いて示す、他の活動に誘うなどを記入します。			
	安全上の注意点	そのとき支援者にしてほしいことや方法などを記入します。			
パニック	具体的な様子	大声を出す、暴れる、動かなくなる、極度にボーッとしているなど。			
	考えられること	どのような場面、状態になるとパニックが起きやすいか考えられる。			
	対処法	そのとき支援者がしたら良いこと、してはいけないこと、落ち着く場所や方法などを記入します。			

氏名		ふりがな	年齢 歳	通所先 (勤務先)
人との関わり・社会性	集団での様子			
	社会性	社会のルールに関する理解		
		支援方法		
コミュニケーション	理解の仕方	理解の様子		
		支援方法	単語・筆記・写真・絵カード・ジェスチャー・文字・具体物・その他()	
	表現の仕方	表現の様子		
		意思を伝える方法		
		支援方法		
ルールの理解				
感覚	具体的な様子	音		
		感触		
		におい		
		触れられること	どんな触れられ方	
			体のどの部分?	
その他				
こだわり	具体的な様子			
	対処法(配慮)			
	安全上の注意点			
パニック	具体的な様子			
	考えられること			
	対処法			

青年期 成人期

【付録ファイル】

目 次

食事	〈付録〉 成-1
着脱衣・排泄	〈付録〉 成-2
睡眠・身だしなみ	〈付録〉 成-3
余暇活動・移動	〈付録〉 成-4
社会性・コミュニケーション・感覚	〈付録〉 成-5
こだわり・パニック（感情の混乱）	〈付録〉 成-6
パニック（精神状況）	〈付録〉 成-7
日常生活（一日の生活リズム）	〈付録〉 成-8
日常生活（1週間・1年間の予定）	〈付録〉 成-9
くらしのためのチェックリスト（記入例）	〈付録〉 例・成-10
くらしのためのチェックリスト	〈付録〉 成-10
働くこと	〈付録〉 成-11
資格・免許・社会体験活動	〈付録〉 成-12
健康・医療	〈付録〉 成-13
補装具等	〈付録〉 成-14
その他	〈付録〉 成-15
対話の始まり〈夢の語り合い〉（記入例）	〈付録〉 例・成-16
対話の始まり〈夢の語り合い〉	〈付録〉 成-16

※基本ファイルの情報を、より詳しく記入できる様式です。
必要なページを取り出してご利用ください。

食事

●食形態等

食形態 : パースト食・きざみ食・一口大・普通食・その他（ ）

自分で使える道具：箸・スプーン・フォーク・その他（ ）

介助の必要 : 自分で食べる・少し手伝ってほしい・食べさせてほしい

具体的な介助方法：

●好きな食べ物

好きな食べ物（食材，メニュー，ご褒美に使える好きなお菓子など）

●嫌いな食べ物，食べてはいけないもの

嫌いな食べ物（食材，メニュー，家では食べられるが場所や場面が変わると食べられないものなど）

食べてはいけないもの（食物アレルギーの有無・食材など）

食事

●食事作り

メニュー決め	
買い物	
調理	
盛り付け	
片付け	

●外食

外食で選びやすいメニュー，メニューの選び方

入りやすい店

●その他注意してほしいこと，支援してほしいこと

（食べ方の様子，好きな場所，食事のマナー，食事の終わりをどう伝えるかなど）

着脱衣／排泄	
着 脱 衣	<p>●衣服の着脱</p> <p>衣服の着脱：ひとりできる・少し手伝ってほしい・手伝ってほしい</p>
	<p>衣服の選択：ひとりできる・少し手伝ってほしい・手伝ってほしい</p>
	<p>衣服の調節：自分で調節できる・声をかけてほしい</p>
	<p>衣 替 え：ひとりできる・少し手伝ってほしい・手伝ってほしい</p>
	<p>●その他注意してほしいこと、支援してほしいこと（衣服のこだわり、着る順番など）</p>
排 泄	<p>●排尿：ひとりできる・少し手伝ってほしい・手伝ってほしい</p> <p>予告</p> <p>支援方法</p>
	<p>●排便：ひとりできる・少し手伝ってほしい・手伝ってほしい</p> <p>予告</p> <p>支援方法</p>
	<p>●オムツ等 有 ・ 無</p>
	<p>●その他注意してほしいこと</p>

睡眠／身だしなみ	
睡眠	<p>●睡眠</p> <p>起床時刻：（ 時 分頃） 就寝時刻：（ 時 分頃） 睡眠時間：（約 時間）</p>
	<p>夜起きる，夜泣き，夜尿起こしなど</p>
	<p>●寝具へのこだわり</p> <p>寝具へのこだわり：こだわりがある・少しある・ほとんどない</p>
	<p>●寝るときの癖など 本を読む，何か持って寝る，添い寝が必要あるいはない方がよいなど</p>
	<p>●朝の目覚め方 静かに起こされる方がよいなど起きる際に配慮してほしいことなど</p>
	<p>●入浴</p> <p>入浴のとき：ひとりで入れる・見守りが必要・少し手伝ってほしい・全部手伝ってほしい その他（ ）</p> <p>支援方法</p>
	<p>●洗面・歯磨き</p> <p>洗面のとき：ひとりでできる・見守りが必要・少し手伝ってほしい・全部手伝ってほしい 歯磨きのとき：ひとりでできる・見守りが必要・少し手伝ってほしい・全部手伝ってほしい</p> <p>支援方法</p>
	<p>●爪切り</p> <p>爪切りのとき：ひとりでできる・見守りが必要・少し手伝ってほしい・全部手伝ってほしい</p> <p>支援方法</p>
	<p>●生理の手当て</p> <p>開始時期 周期・日数</p> <p>その他（生理痛・量・生理用品など）</p> <p>生理のとき：ひとりでできる・見守りが必要・少し手伝ってほしい・全部手伝ってほしい</p> <p>支援方法</p>
	<p>●その他：散髪・髭剃り・化粧など</p> <p>支援方法</p>
身だしなみ	

余暇活動／移動

余暇活動	●休日の過ごし方について
	●好きなことについて （例）好きなこと，好きなもの，興味の内容について
移動	●嫌いなことについて （例）嫌いなこと，嫌いなものについて
	●移動等 （例）初めての場所に行くとき，道路を歩くとき，交通機関を利用するときの注意点など
移動	通勤，施設に通うこと，外出がひとりでできますか：（誰かが付き添う・友達や兄弟と一緒に・ひとりで）

人との関わり・社会性／コミュニケーション／感覚

人との関わり・社会性	●人の多さ，騒がしさを嫌がっているかについて	
	(1) 職場・通所施設などの人数	
	(2) 苦手とするタイプ（女性・男性・若者等）	
	・支援者の人数や，やり取りの仕方などの配慮方法：	
	・家族，友人，他人との対人関係について：	
●社会性	（例）年齢相応の社会のルールが分かるかどうかなど。わからない場合，どんなことが難しいのか	
	支援方法：	
コミュニケーション	●理解の仕方について	（例）言葉を文字通りにとる，言葉だけでなく絵カードやジェスチャーが必要，筆談が必要など
	具体的な理解の仕方：	
	支援の仕方：	
感覚	●感覚面の特性，留意すること	（例）音，見えるもの，感触，匂い，味，運動，触られること（好き・嫌い，触れられる部位）身体バランス，姿勢・動作など

こだわり／パニック（感情の混乱）	
こ だ わ り	<p>●こだわり，口癖，行動 就職した際に職場の同僚が気になると思われる口癖，行動，こだわりなど</p> <p>具体的な様子：</p>
	<p>●課題，問題行動 食べ物以外のものを口に入れる，道路に飛び出す，自分や他人を傷つける行為がある，動きが多いなど</p> <p>課題，問題になると思われること（もしくは過去課題となったこと）について：</p>
	<p>配慮して欲しいことや問題行動への対応など</p>
パ ー ン ク （ 感 情 の 混 乱）	<p>●パニックや精神的に不安定になった時について</p> <p>どんな状態になるかについて：</p>
	<p>どのくらい続くかについて：</p>
	<p>対処方法について：</p> <p>落ち着ける場所等について：</p>
	<p>●回復期 回復期の状況、回復期の対処方法について</p>

パニック（精神状態）

●パニック・精神的に不安定になる時の前兆 （例）爪・唇を噛む，声の調子，緊張など

●パニック・精神的に不安定になるきっかけ どんなとき起こるか（5W1H）

(1) 時間帯について：（起こりやすい時間と起こりにくい時間）

(2) 場所について：（起こりやすい場所と起こりにくい場所）

(3) 人，物について

(4) 場面について

ア 難しい課題の指示があったとき

イ 大好きな行動が中断されたとき

ウ 予告なしの日課や活動スケジュールの変更があったとき

エ 欲しかったものが手に入らなかったとき

オ しばらくの間（例：15分）注目されない，ひとりにされることがあったとき

カ その他，パニックになるきっかけ（騒音、光など）

対処法

・支援方法

・してはいけないこと

パニック（精神状態）

記入日（ 年 月 日）

日 常 生 活

	生活のリズム（ 曜日）	生活のリズム（ 曜日）	
0時			0時
1時			1時
2時			2時
3時			3時
4時			4時
5時			5時
6時			6時
7時			7時
8時			8時
9時			9時
10時			10時
11時			11時
12時			12時
13時			13時
14時			14時
15時			15時
16時			16時
17時			17時
18時			18時
19時			19時
20時			20時
21時			21時
22時			22時
23時			23時

記入日（ 年 月 日）

1週間の過ごし方							
	月	火	水	木	金	土	日
午前							
午後							

1年間の予定など		1年間の予定や行事を記入しましょう！！
4月		
5月		
6月		
7月		
8月		
9月		
10月		
11月		
12月		
1月		
2月		
3月		

くらしのためのチェックリスト

記入例

年齢に合わせて記入しましょう ○…できる（わかる）、△…支援すればできる、×…できない

記入日（ 年 月 日 記入時年齢 歳）

	チェック項目	達成度	現在の状況
生活習慣（日常生活）	食事	○	お箸は使えないが、フォークが使える
	着替え	△	ファスナーを上げる際、端を持つとできる
	排泄	△	和式は使えないが、洋式は使える
	生活リズム	△	声掛けをすると起床・就寝時間が守れる
	身だしなみ	△	下着が出ている等の声掛けで直すことができる
	洗濯（洗濯・たたむ）	△	一定量の洗剤が容器に入っているとできる
	掃除（掃除・整理整頓）	△	掃除機は使えないが、ホウキは使える
	食事の支度（用意・片付け）	△	洗うことはできないが、片付け拭くことはできる
	テレビなどの電化製品を使う	△	リモコン操作はできるが、電池交換ができない
	お店で目的に応じた品物を選ぶ	△	時間はかかるが選ぶことができる
	金銭管理（お金を使い買い物）	△	1万円位はできるが1万円以上の管理は難しい
	時間の管理（時間を見て行動する）	△	バスの時間はわかるが遅れたら対処できない
	服薬管理	△	1日分の管理はできるが、長期管理はできない
	外来通院	△	方法を3回教えると通院できる。歯科は練習中
	公共交通機関、自転車等の利用	△	ICカードは使えないが定期は使える。自転車○
	交通ルール	△	信号を見て渡れるが、ボタンは押せない
余暇活動・趣味	○	カード集め、カラオケが好き	
火や刃物など危険物を認知する	△	ガスコンロは安全に使える。刃物は×	
コミュニケーション	あいさつ	△	自分から挨拶できるが、声が小さい
	住所、氏名、電話番号を伝える	○	
	家族（父母等）の名前を伝える	×	
	電話（携帯）が使える	△	かけることはできないが、受けることはできる
	言葉だけで指示理解ができる	△	短い言葉での指示なら理解できる
	意思表示ができる	△	ハイは言えるが、イエエが言えない
	報告・連絡・相談ができる	△	初めての人にはできないが回を重ねるとできる
	自分から周囲に関わることができる	△	声かけすれば関われる
知識	時計を見て時間がわかる	△	アナログはわからないが、デジタルならわかる
	カレンダーの月日や曜日がわかる	△	日曜・祝日（休み）は、赤字だとわかりやすい
	数が分かる（足し算・引き算）	△	10までは理解できる。電卓を使えばできる
	読み書き	△	小学校低学年程度の漢字は読めるが書けない
作業能力	基礎体力	○	毎朝ラジオ体操をしている
	作業意欲	△	ほめられるとやる気がでる
	持続力（1時間以上）	△	タイムタイマーの使用で1時間続けられる
	持ち上げたり運んだり（10・15kg）	△	机くらいの高さまでなら持ちあげられる
	仕事の変化への適応力	△	直前ではなく朝、伝えることで対応できる

必要に応じてこの用紙をコピーして追加しましょう

くらしのためのチェックリスト

年齢に合わせ記入しましょう ○…できる（わかる）、△…支援すればできる、×…できない

記入日（ 年 月 日 記入時年齢 歳）

	チェック項目	達成度	現在の状況
生活習慣（日常生活）	食事		
	着替え		
	排泄		
	生活リズム		
	身だしなみ		
	洗濯（洗濯・たたむ）		
	掃除（掃除・整理整頓）		
	食事の支度（用意・片付け）		
	テレビなどの電化製品を使う		
	お店で目的に応じた品物を選ぶ		
	金銭管理（お金を使い買い物）		
	時間の管理（時間を見て行動する）		
	服薬管理		
	外来通院		
	公共交通機関、自転車等の利用		
	交通ルール		
	余暇活動・趣味		
	火や刃物など危険物を認知する		
コミュニケーション	あいさつ		
	住所、氏名、電話番号を伝える		
	家族（父母等）の名前を伝える		
	電話（携帯）が使える		
	言葉だけで指示理解ができる		
	意思表示ができる		
	報告・連絡・相談ができる		
	自分から周囲に関わることができる		
知識	時計を見て時間がわかる		
	カレンダーの月日や曜日がわかる		
	数が分かる（足し算・引き算）		
	読み書き		
作業能力	基礎体力		
	作業意欲		
	持続力（1時間以上）		
	持ち上げたり運んだり（10・15kg）		
	仕事の変化への適応力		

必要に応じてこの用紙をコピーして追加しましょう

働くこと					
現在の勤務状況	現在、働いている場合に記入してください。				
	勤務先 (通所先)	名称			
		住所			
		TEL			
	職種				
	自分の 仕事内容				
	勤務時間	時～ 時（ 時間） 休日（ ）			
	雇用期間	<input type="checkbox"/> 期限なし <input type="checkbox"/> 期限あり（ 年 月 から 年 月 まで）			
	雇用形態	・企業就労：正社員 ・ パート ・ アルバイト その他（ ） ・福祉就労：利用サービス（ ）			
	給料 (工賃)	円（月額）			
主な 相談相手	<input type="checkbox"/> 職場の上司 <input type="checkbox"/> 職場の同僚 <input type="checkbox"/> ハローワーク <input type="checkbox"/> ジョブコーチ <input type="checkbox"/> その他（ ）				
	氏名		TEL		
今の気持ち・将来の希望	現在働いている人も含め、今の気持ちや将来の希望を記入してください。				
	就労理由	何のために、働きたいと思っていますか？どんなことに働く喜びを見出しますか？ （例）収入を得るため・地域社会での役割を持つため・自分の夢を実現するため・人と関わるため			
	得意なこと 苦手なこと	働くうえで、得意なことは何ですか？（例）挨拶ができる・体力がある			
		働くうえで、苦手なことはなんですか？その苦手なことに対してどんな支援があればいいと思いますか？			
	希望職種	どんな仕事をやりたいと思っていますか？			
	希望給料 (工賃)	生活するため、夢をかなえるため、どれくらいの給料を希望しますか？			
配慮して ほしいこと					

資格・免許の取得、表彰・顕彰について

取得年月日	資格・免許・表彰・顕彰など
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	

社会体験活動歴（参加した行事・ボランティア活動など）

活動日	参加した行事・活動内容
年 月～ 年 月	記入例) 地域の資源回収活動、清掃活動など
年 月～ 年 月	
年 月～ 年 月	
年 月～ 年 月	
年 月～ 年 月	
年 月～ 年 月	
年 月～ 年 月	
年 月～ 年 月	
年 月～ 年 月	
年 月～ 年 月	

健康・医療

●緊急時の注意点	(例) 喘息などの重度の持病がある場合の注意点、ケガをしたときに医師へどのように本人のことを伝えるか、本人にどのように治療のことを伝えるかなど
●てんかんについて	(例) てんかんの発作の有無、具体的な発作の状況、それに対する対処など
てんかん発作の有無 : なし ・ あり 発作が起きたときの症状： 発作が起きたときの対応： その他：	
●その他注意してほしいこと、支援してほしいこと	
●睡眠のパターンについて (例) 睡眠時間、夜起きるなど	
起きる時間：決まっていない・決まっている（ 時頃）	
寝る時間：決まっていない・決まっている（ 時頃）	
睡眠状況：安定してぐっすり眠れる・不眠がある（時々・よくある）・昼夜逆転がある	
その他：	
●二次障がいの有無について	(例) うつの症状、フラッシュバックなど

健康・医療

導入時の年齢 (歳) 交付自治体 () 記入日 (年 月 日)

補装具等 (※可能であればリハビリの先生等に記入してもらうことが望ましいでしょう。)

記入者	所属		職名	
	氏名		連絡先	
機器等の種類		補装具 ・ 日常生活用具 ・ 自助具 ・ その他 ()		
機器等の名称				
納入者	所属		職名	
	氏名		連絡先	

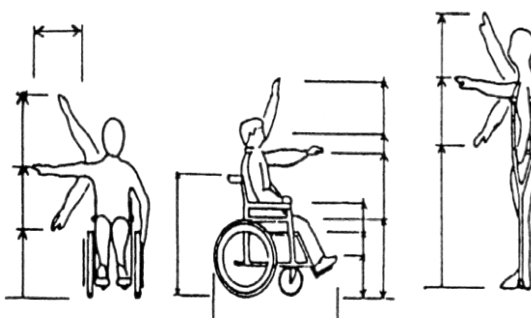
導入の目的

導入までの経過

申請日 年 月 日 判定日 年 月 日 交付日 年 月 日 耐用年数 年

操作方法・留意事項

寸法等



※支援・補助内容等を記載
必要に応じて、機器等の写真を貼付

その他（※ページ内に書ききれない場合に利用してください）

各項目で書ききれなかったこと、その他記録しておきたいこと、お世話になった人や感謝している人のこと、等について記入してみましょう。

対話の始まり（夢の語り合い）のページ

記入日： 年 月 日

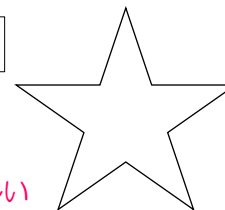
子どもの夢や夢が実現した時の
気持ちを語り合いメモする

保護者（家族）と学校の教師・支援者などが
気軽に本人の夢（めざしたい姿）と今を話し合い、
記入しながら、同じ目線で子どもの夢の実現を
めざすためのシートです。

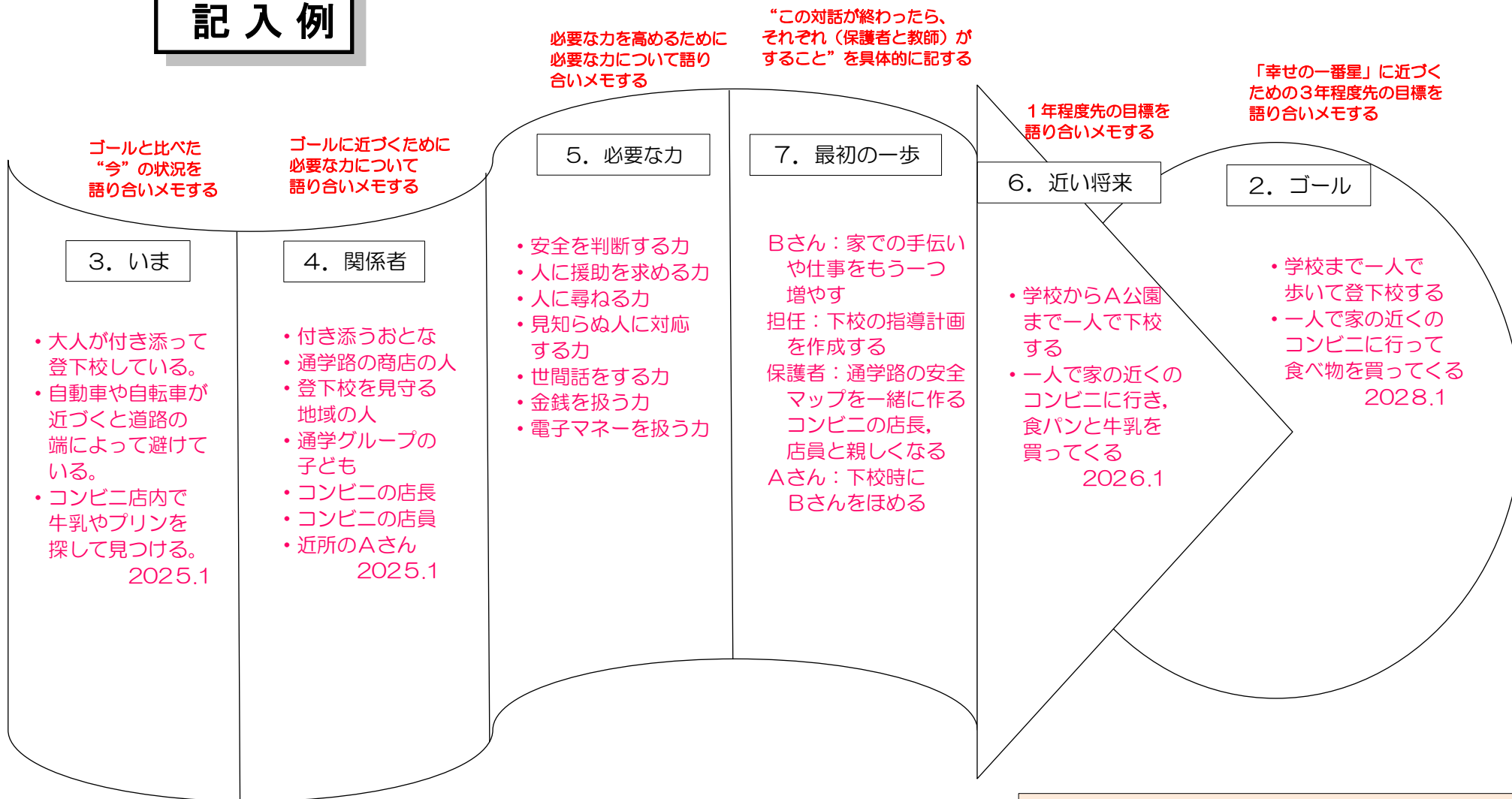
もっと美味しいパン
を作りたいと思う

1. 幸せの一番星

パン屋に勤めて、
美味しいパンを作る
美味しいと言われてうれしい



記入例



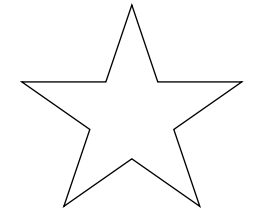
参考：独立行政法人国立特殊教育総合研究所（2002）知的障害養護学校における個別の指導計画とその実際に関する研究

※担任（支援者）が変わったら一緒に作成しましょう

対話の始まり（夢の語り合い）のページ

記入日： 年 月 日

1. 幸せの一番星



保護者（家族）と学校の教師・支援者などが
気軽に本人の夢（めざしたい姿）と今を話し合い、
記入しながら、同じ目線で子どもの夢の実現を
めざすためのシートです。

3. いま

4. 関係者

5. 必要な力

7. 最初の一歩

6. 近い将来

2. ゴール

参考：独立行政法人国立特殊教育総合研究所（2002）知的障害養護学校
における個別の指導計画とその実際に関する研究

※担任（支援者）が変わったら一緒に作成しましょう

まごころをつなぐ
サポートファイルうんなん
縁～えにし～

エンディングノート

＝親心を託す記録＝

～親からのバトン～



取扱注意

※取り扱い・保管には十分注意してください。
※外に持ち出しをしないでください。

本人氏名	
保護者氏名	
記入者	

※保護者が変更した場合必ず書きかえてください。

「親心を託す記録」について

～記入にあたって～

保護者なき後、子どもを託す場合に、自分の財産管理を含めて必要な情報を記載します。

将来、成年後見制度を利用する際にも必要な項目が含まれています。

保護者自身の親族やその連絡先、財産の情報など、極めて重要な個人情報を記入することになるので、普段は持ち出ししません。別のファイルに入れて、家庭で保管することをお勧めします。

サポートファイルと併用することを前提としています。

成年後見人等をまだ選任していないうちに、ある日突然に保護者が子どもより先に亡くなるとか、認知症・入院などで対応がむずかしくなった場合などに、後を託す親族や成年後見人（候補者）等に対し、“幸せな人生を全うさせたい”という保護者の思い（意志）が、まっすぐに伝わるよう、必要なことを記録しておきましょう。記録することで、保護者の考え方を客観的に整理することができ、将来、成年後見人等の選任申立をするときの、重要な参考資料となります。また、既に保護者が成年後見人等になっている場合も、残された遺族や後継の成年後見人等が戸惑うことのないよう、引継書として役立ちます。

成年後見人等が法律行為を事務的に代理するだけでは、子ども（障がいのある人）は、幸せな人生の確保は難しいです。子ども（障がいのある人）の特性などを理解し、適切な支援を受けられるよう、親族、支援者、利用施設の職員、成年後見人等のチームプレイが必要です。そして、その連携の輪は、“保護者の思い（意思）が尊重されている”ことが、大事です。

「親心を託す記録」は、保護者の愛情と責任で子（障がいのある人）に残す財産となります。そして、「親心を託す記録」は保護者の願いをサポートファイルとして形にしたものです。保護者が元気なうちしかできないことです。

※ここでいう保護者には、親権者や後見人のほか、施設入所者にとっての施設の管理者等親権者に準ずる立場で本人支援を行っている方も含まれます。

記入の仕方について

- ① わかること、優先すべきことから記入します。
- ② 1年がかりで完成させることを目標に取りかかります。
- ③ 特に、必要と考えられる項目について書き留めておくだけでも良いです。
- ④ 2年毎ぐらいに見直して、加除訂正を繰り返すことが必要です。
- ⑤ 原稿は鉛筆書きにし、その都度コピーを正本とするやり方もあります。
- ⑥ 完成したら、他の重要書類と共に、大切に保管しておきましょう。
- ⑦ **保管場所**については、責任をもって管理し共有しておきましょう。
- ⑧ **保**は保護者自身のことを記入し、**子**は本人のことを記入しましょう。

目 次

～記入にあたって～

記入の仕方について

権利を守る制度	2
成年後見制度の利用について	3
成年後見人等の選任・保護者の後見契約について	4
子 財産・生命保険・不動産	5
子 生計 毎月の収入・年間の収入・毎月の支出・年間の支出	6
子 親しく交遊・相談等をしている人(親族以外)	7
保 子 親族の連絡先	8
子 お願い「親族・利用施設・行政・相談機関・入院緊急対応」 保護者死亡後の居住について	9
子 子の将来について・子の最期の迎え方・子の所有財産の保全と有効活用 子の死亡時の葬儀, 墓, 供養など	10



権利を守る制度

権利を守る制度は本人を保護するとともに、本人の生きる力、夢や希望を深めたり、広げていくものです。その人らしい人生を支えるために一緒に考えるための支援機関もありますので、本人が成人を迎える前からぜひ関心を持っていただきたい制度です。

● 成年後見制度

知的障害、精神障害・認知症などの理由で、理解力や判断能力の不十分な方々が、不動産や預貯金などの財産を管理・処分したり、介護・福祉などのサービス利用や施設への入所に関する契約を結んだり、遺産分割の協議をしたりする必要があっても、自分でこれらのことを適切に理解判断して行うことが難しい場合があります。また、自分に不利益な契約であっても十分な判断ができずに契約を結んでしまい、悪徳商法の被害にあうおそれもあります。

成年後見制度には、『法定後見制度』と『任意後見制度』の2つがあります。

○ 法定後見人制度

選任された成年後見人等は、本人の理解判断能力の程度によって、支援する人が「成年後見人」「保佐人」「補助人」と3段階にわかれています。保佐人と補助人は、本人に代わってできる法律行為が限られます。

これは、本人のできないことだけに関わるという考え方からです。

また、法定後見制度では、家庭裁判所が「選任」という形で成年後見人等を決めます。そして、成年後見人等は、本人のよい生活環境を整える為に、その人を取り巻く支援チームの一人として、必要な法律行為を本人に代わって行ったり、本人に不利な契約を取り消したりして、本人の権利を守り、人生を見守っていきます。

- ・ 法定後見は本人の判断能力によって3つの類型に分かれています。

	後見	保佐	補助
対象者	判断能力がない状態の人	判断能力が著しく不十分な人	判断能力が不十分な人
申立が出来る人	本人、配偶者、4親等以内の親族、検察官、市町村長など		

- ・ 成年後見人等の役割(※成年後見人等:成年後見人、保佐人、補助人を指す)

成年後見人等は、本人の生活全体(医療・介護・福祉など)を考えて、財産管理や契約などの法律行為、公的な事務手続きを本人に代わって行うことが仕事です。その為、実際に身の回りの世話や介護等を行う人達と、協力して情報交換をしながら、常に本人の生活状態を把握し、その人らしい生活が継続できるよう見守っていきます。

また、成年後見人等の活動や財産の収支は定期的に家庭裁判所に報告しチェックを受けます。

○ 任意後見制度

任意後見制度は、本人に理解判断能力があるうちに、将来、事故や疾病、障がい等で、その能力が低下した時に備えて、本人に代わって誰に何をやってもらいたい(法律行為に限る。)を決めて、その内容を公正証書にしておく、『自己決定』を大切にしたい制度です。

法律行為以外にやってほしいことをしっかり決めておきたい時は、委任契約として一緒に公正証書に載せておくこともできます。

○ 日常生活自立支援事業

日常生活自立支援事業とは、認知症高齢者や知的・精神障がい者などの判断能力が十分でない方々の権利を擁護することを目的として、それらの方々ができるかぎり地域で安心して自立した生活を送ることが出来るよう、「福祉サービスの利用援助」、「日常的金銭管理サービス」、「書類等の預かりサービス」、「定期的訪問による状態把握」などを行う事業です。

詳しくは、島根県社会福祉協議会(生活支援部 生活支援係) TEL 0852-32-5993 又は、それぞれの市町村の社会福祉協議会にお問い合わせください。

権利を守る制度

成年後見人等

就任した年月日(年 月 日)

申立人	
類型	後見 ・ 保佐 ・ 補助 ・ 任意
氏名	
続柄・所属	
住所	
電話番号	自宅 ・ 携帯 ・ 職場() ・ その他()
関係書類保管場所	

後見人が複数の場合や監督人がいる場合

就任した年月日(年 月 日)

類型	後見 ・ 保佐 ・ 補助 ・ 監督人
氏名	
続柄・所属	
住所	
電話番号	自宅 ・ 携帯 ・ 職場() ・ その他()
関係書類保管場所	

日常生活自立支援事業

支援機関	
住所	
電話番号	
専門員	
生活支援員	

成年後見人等の選任 成年後見人等をお願いしたい人

(保護者が成年後見人等になっていても、役割がはたせなくなったとき、次をお願いしたい人を記入する。)

子

氏名 (成年後見人等をお願いしたい人)	住所		電話番号
障がい者本人との関係	現状	承諾	
		<ul style="list-style-type: none"> ・了承を受けている ・話はしてある ・まだ話をしていない 	
氏名	住所		電話番号
障がい者本人との関係	現状	承諾	
		<ul style="list-style-type: none"> ・了承を受けている ・話はしてある ・まだ話をしていない 	
氏名	住所		電話番号
障がい者本人との関係	現状	承諾	
		<ul style="list-style-type: none"> ・了承を受けている ・話はしてある ・まだ話をしていない 	

保護者の後見契約 (保護者が自分に対して後見等の契約をしている人は記入する。)

保

保護者氏名	障がい者本人との関係	
後見人等	住所	電話番号
保護者との関係	公正証書契約番号	関係書類保管場所

子

記入日(年 月 日) 記入者()

財産 (本人名義のもので, 同人の所有と特定できるもの)

預貯金, 債券, 株式等 ※負債があれば, 借入先, 金額, 返済方法, 期限などを余白を利用して適宜に記入する。

種類 細目	機関名 (銀行, 会社名等)	支店	口座番号	備考

記入日(年 月 日) 記入者()

生命保険等(本人名義のもの)

機関名 (保険会社等)	種類	証券番号	契約者名	被保険者	受取人	その他

子

記入日(年 月 日) 記入者()

不動産

種類・細目	利用区分(地目)	数 量	所在場所等
種類・細目	利用区分(地目)	数 量	所在場所等
種類・細目	利用区分(地目)	数 量	所在場所等
種類・細目	利用区分(地目)	数 量	所在場所等

生計 (おおよその金額を記入する)

収入

科目	月額	年額	備考
障害基礎年金			
心身障害者扶養共済			
その他年金			
不動産賃料収入			
給料収入			
その他収入			
合計		(A)	

支出

科目	月額	年額	備考
福祉サービス利用料			
福祉サービス利用料			
福祉サービス利用料			
税金・健康保険料等			
医療費			
被服費等			
理・美容費			
小遣い			
その他の出費			
合計		(B)	

(A) - (B) ()円 - ()円 = ()円

※「年間収入 - 年間支出」が、マイナスの場合は、預貯金の取崩し等により賄うこととなります。

※医療費は「重度心身障害者医療費助成」に該当する場合があります。

子

記入日(年 月 日) 記入者()

親しく交遊・相談をしている人, 子をよく知ってくれているご近所さん, 支援員さんなど (親族以外)

氏名	住所		電話
	〒		
職業	障がい者本人との関係	保護者との関係	備考
氏名	住所		電話
	〒		
職業	障がい者本人との関係	保護者との関係	備考
氏名	住所		電話
	〒		
職業	障がい者本人との関係	保護者との関係	備考
氏名	住所		電話
	〒		
職業	障がい者本人との関係	保護者との関係	備考
氏名	住所		電話
	〒		
職業	障がい者本人との関係	保護者との関係	備考

※欄が足りない場合はコピーして記入する。

子

記入日(年 月 日) 記入者()

お願い「親族・利用施設・行政・相談機関・入院緊急対応」 保護者死亡後の居住について

親族に対するお願い (誰に, 何を, 具体的に)

利用施設・事業所へのお願い

行政・相談機関へのお願い (福祉サービスの利用, 医療, 暮らしの場の確保などを含めて)

入院など緊急時の対応 (付添人の確保や, 費用の負担などを含めて)

保護者が死亡後の居住について

本人の思い

自宅で暮らす ・ ひとりで暮らす ・ () と暮らしたい
自宅以外で暮らす ・ アパート ・ シェアハウス ・ グループホーム ・ 入所施設
その他() 施設名()

保護者の願い

自宅で暮らしてほしい ・ ひとりで暮らす ・ () と暮らしてほしい
自宅以外で暮らす ・ アパート ・ シェアハウス ・ グループホーム ・ 入所施設
その他() 施設名()

子

記入日(年 月 日) 記入者()

子の将来について (こんな生活ができたらいいなど)

子の最期の迎え方 (保護者の希望<延命措置, 一人ぼっちにしないで, など)

子の所有財産の保全と有効活用

(子の幸せのために役立つ使い方, 人生最期の迎え方, 遺産の取り扱いなど)

子の死亡時の葬儀, 墓, 供養など

① 葬儀をするかしないか	・する	・しない	・まだ決めていない
② 葬儀場所	・決めている(・自宅 ・寺院, 教会 ・葬儀社 ・その他)		
	・決めていない		
③ 宗教・宗派について	宗教	宗派	寺院, 教会名
	住所		電話番号
④ 葬儀社・互助会	・決めている(社名		電話番号)
	・決めていない		
⑤ お墓について	・ある(墓地名	住所)
	・ない		
⑥ 供養についての希望			
⑦ その他(墓守り等)			